

令和5年9月1日

ケアリーバーの実態把握アンケートの結果(速報版)

アンケート調査の概要

- ① 児童福祉法改正により、ケアリーバーの**実情の把握と自立のために必要な援助**が県が行わなければならない業務に位置づけられ、当該業務は児童相談所の業務としても位置づけられた。
- ② 必要な援助を行うための支援体制の整備には、まず**実態把握が重要**であることから、必要な調査を行う。

調査概要

調査委託 一般社団法人兵庫県児童養護連絡協議会（調査項目の素案作成、調査実施の調整、結果のとりまとめ等）

対象地域 兵庫県所管分(明石市含む)

対象施設 児童養護施設、里親・ファミリーホーム

対象者 平成30(2018)～令和4(2022)年度の過去5年間に退所した18歳以上の者(303名)
※家庭復帰(親と同居)は除く

WEBアンケート方式

調査方法 ・児童養護施設から対象者にメール等で依頼
・各こども家庭センターから里親・ファミリーホームを通じて対象者にメール等で依頼

調査期間 7月25日(火)～8月10日(木)

謝礼 回答者には謝礼としてAmazonギフト券1,000円分を送付

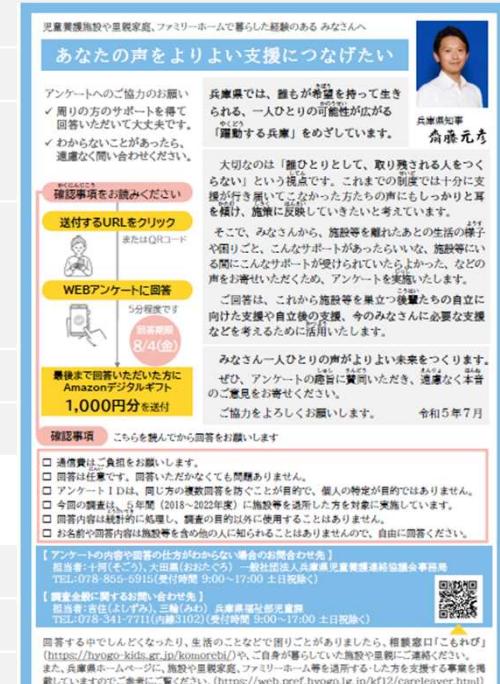
回答状況

対象者 302人

送付者 230人

回答者 165人

回答率 71.7%(回答者／送付者) 54.6%(回答者／対象者)



アンケート依頼文

回答状況

- ① 対象者**302人**のうち送付**230人**、回答**165人**、回答率は**54.6%**(送付した者の回答率**71.7%**)となった。
- ② 対象者のうち72人には送付できておらず、その要因と今後の対応策を検討していく必要がある。

			委託解除 児童総数	委託解除理由		送付率
				調査対象外 (家庭復帰)	調査対象	
児童養護施設	対象者	(A)	282	62	220	79%
	送付	(B)	-	-	174	
	回答	(C)	-	-	133	
	回答率①	(C/A)	-	-	60.5%	
	回答率②	(C/B)	-	-	76.4%	
里親・ファミリーホーム	対象者	(A)	92	10	82	68.3%
	送付	(B)	-	-	56	
	回答	(C)	-	-	32	
	回答率①	(C/A)	-	-	39.0%	
	回答率②	(C/B)	-	-	57.1%	
合計	対象者	(A)	374	72	302	54.6%
	送付	(B)	-	-	230	
	回答	(C)	-	-	165	
	回答率①	(C/A)	-	-	71.7%	
	回答率②	(C/B)	-	-	71.7%	

アンケート調査項目

基本事項	Q1	あなたの年齢を教えてください
	Q2	性別を教えてください
	Q3	最後に生活していた施設等では、どのくらいの期間をすごしましたか
	Q4	施設等を退所したのは何歳ごろですか
住まい	Q5	いま住んでいるのは兵庫県内／県外のどちらですか
	Q6	いまの住まいの種類について教えてください
健康	Q7	治療しなければならない病気がありますか
	Q8	病院に通っていますか
	Q9	治療をしていない理由を教えてください
お金	Q10	病院やクリニックにかかる場合は、どのように支払いをしますか
	Q11	施設等を出たとき、貯金はどのくらいありましたか
	Q12	施設等を出た後、1人でお金の管理をするのは、大変でしたか
進路	Q13	施設等を出た直後は、どの進路に進みましたか

↓進路に応じて就職・進学を選択

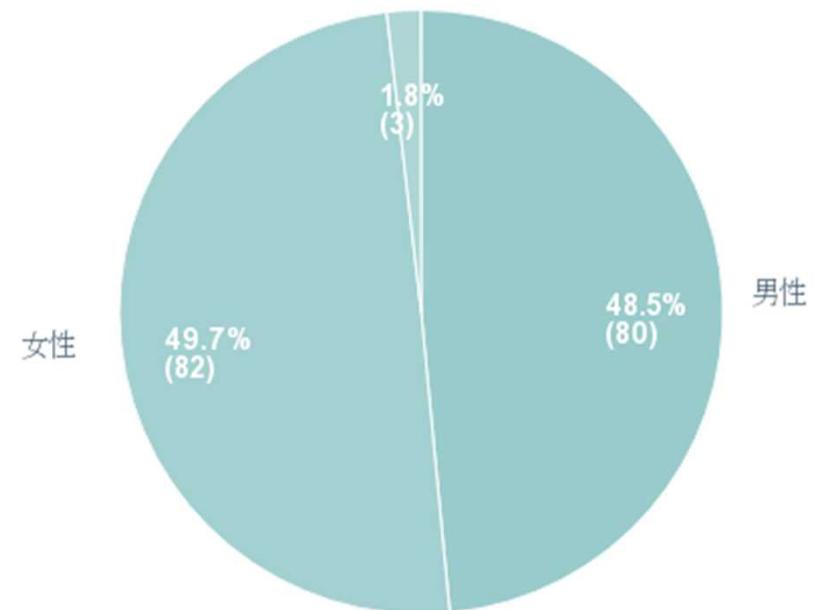
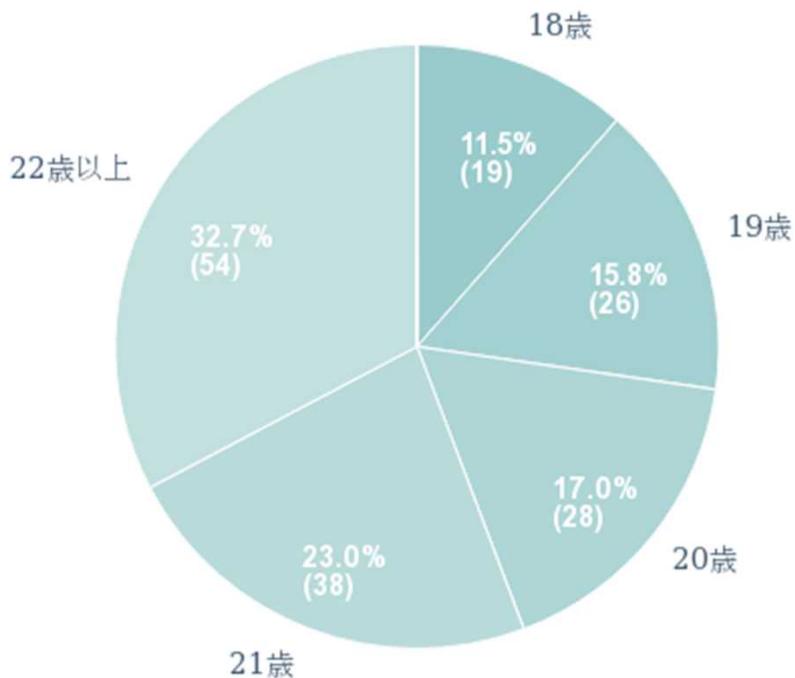
就職	仕事を探すとき、どんなことを感じていましたか。	
	Q14	①どのような仕事が自分に向いているか、わかっていた
	Q15	②世の中にはどのような会社や事業所があるか、知っていた
	Q16	③就職活動をするための交通費などの金銭的な支援は、足りていた
	Q17	現在の状況について教えてください
	Q18	雇用形態について教えてください
	Q19	その後の状況を教えてください
	Q20	これまで何か所の会社や事業所で働きましたか 転職・退職した理由は何ですか
	Q21	①生活リズムが整わなかった
	Q22	②仕事の内容や量が自分に合わなかった
	Q23	③給料など待遇面が不満だった
	Q24	④職場での人間関係がよくなかった
	Q25	⑤仕事上のストレスがあった

就職	仕事をするうえでどのようなことに困難を感じますか	
	Q26	①生活リズムが整わない
	Q27	②仕事の内容や量が自分に合わない
	Q28	③給料など待遇面が不満がある
	Q29	④職場での人間関係がよくない
進学	Q30	⑤仕事上のストレスがある
	Q31	学校を選ぶ時、どんな学校や学部が自分に向いているのか考えて選びましたか
	Q32	学校の種類を教えてください
	Q33	進学した後の状況を教えてください
	Q34	学校をやめた、もしくは休学している理由を教えてください
	Q35	どんなサポートがあれば学校をやめなかつたと思いますか
	Q36	その後の状況を教えてください
	Q37	雇用形態について教えてください
	Q38	困ったときに相談できる人はいますか
	Q39	最近の1年間に、ファミリーホームや施設の職員、里親とは、どのくらいの頻度で直接会いましたか
	Q40	LINEやメールや電話での連絡は、どれくらいの頻度でとりましたか
	Q41	会つたり連絡をとつたりした回数は、多いと思いますか、少ないと思いますか
	Q42	退所後に必要だと思うサポートを教えてください
満足度	Q43	いまの生活の満足度を教えてください
	Q44	その理由を教えてください
メッセージ	Q45	児童養護施設、里親家庭、ファミリーホームをこれから巣立つ後輩たちへ、エールやメッセージをお願いします

【左】あなたの**年齢**を教えてください（回答数:165）

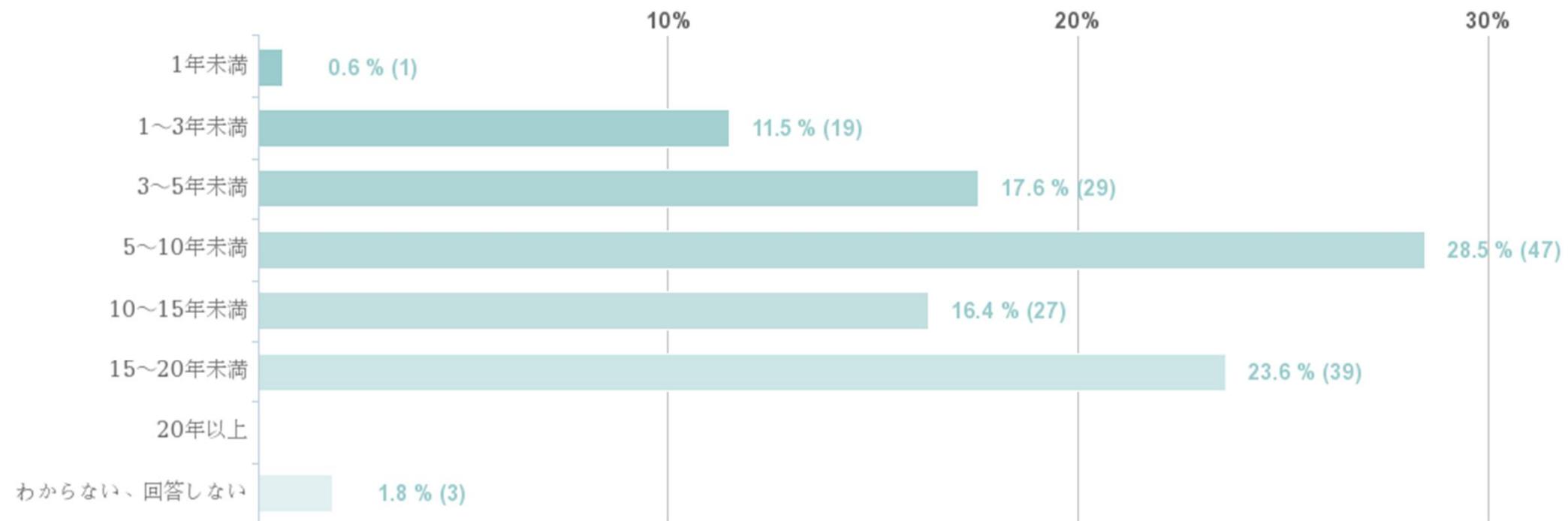
【右】**性別**を教えてください（回答数:165）

年齢は、「22歳以上」の割合が最も高く32.7%となっている。次いで、「21歳(23.0%)」、「20歳(17.0%)」、「19歳(15.8%)」となっている。
性別は、「女性」の割合が高く49.7%だが、「男性(48.5%)」とほぼ同数である。



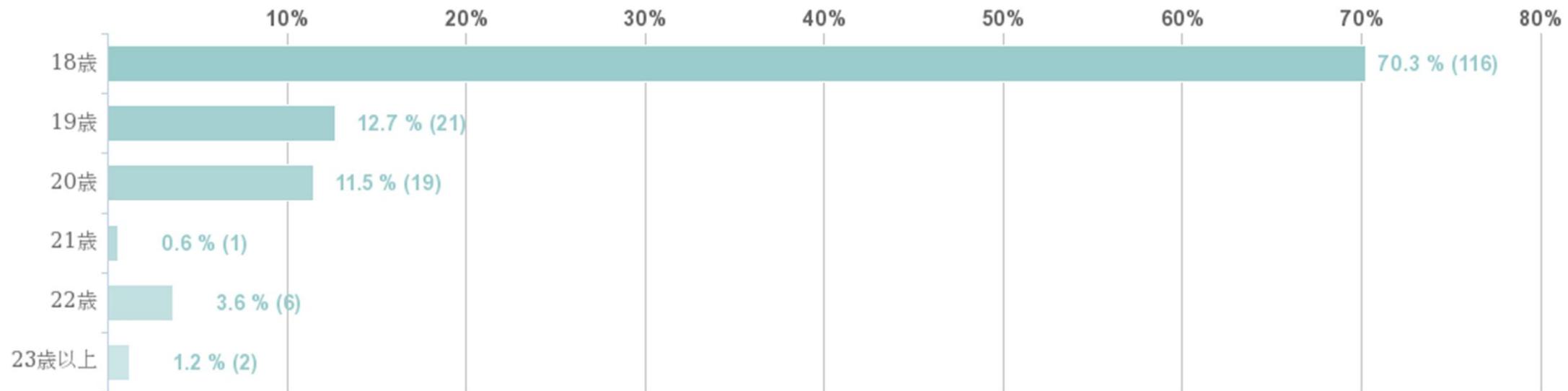
最後に生活していた施設等では、どのくらいの期間をすごしましたか（回答数:165）

最後に生活していた施設等での期間は、「5~10年未満」の割合が最も高く28.5%となっている。次いで、「15~20年未満(23.6%)」、「3~5年未満(17.6%)」、「10~15年未満歳(16.4%)」となっている。



施設等を退所したのは何歳ごろですか (回答数:165)

退所時の年齢は、「18歳」の割合が最も高く70.3%となっている。次いで、「19歳(12.7%)」、「20歳(11.5%)」、「22歳(3.6%)」となっている。

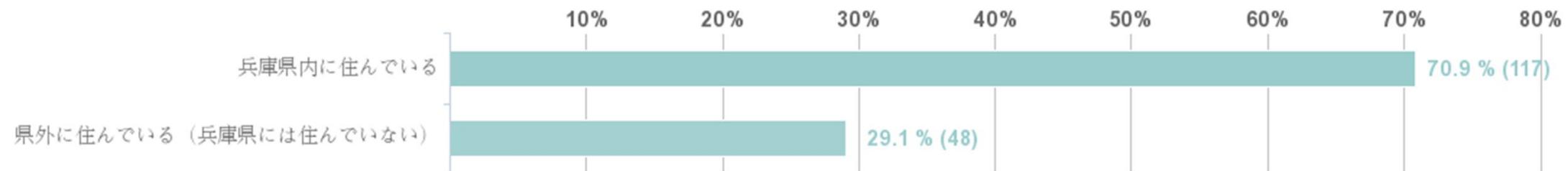


Q5.

住まい

いま住んでいるのは兵庫県内／県外のどちらですか（回答数：165）

現在の居住地は、「兵庫県内に住んでいる」の割合が高く70.9%となっている。「県外に住んでいる（兵庫県には住んでいない）」は29.1%。

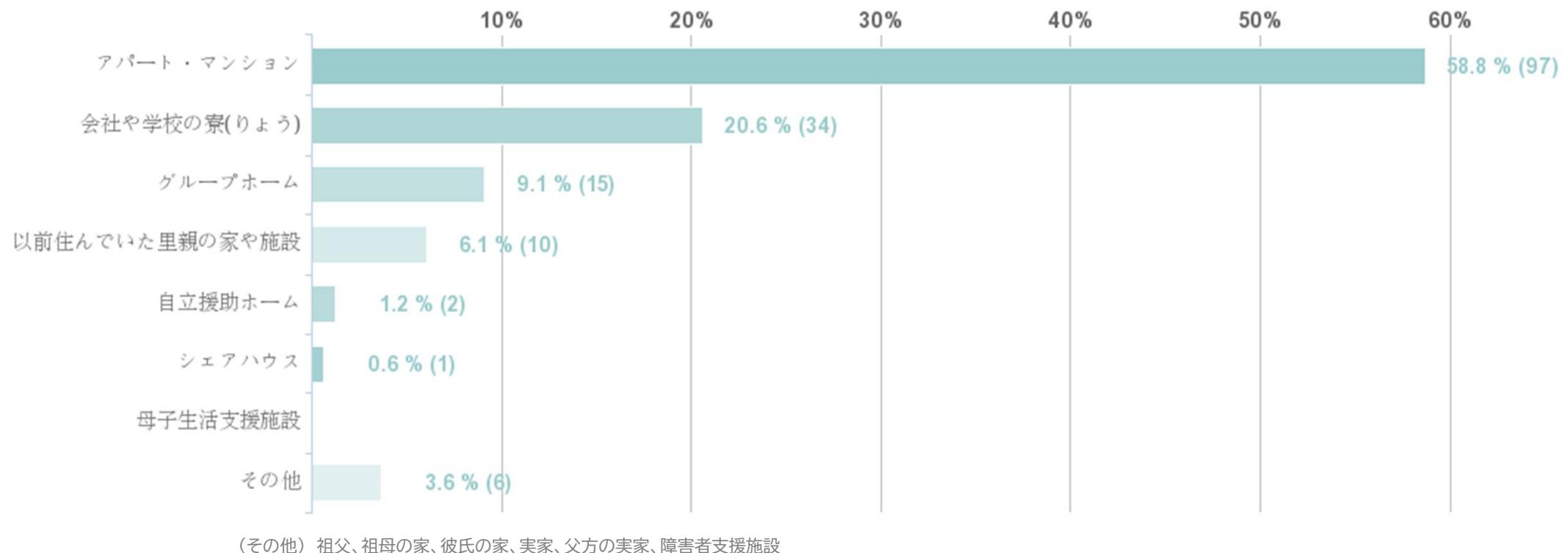


Q 6.

住まい

いまの住まいの種類について教えてください（回答数:165）

現在の住まいの種類は、「アパート・マンション」の割合が最も高く58.8%となっている。次いで、「会社や学校の寮(20.6%)」、「グループホーム(9.1%)」、「以前住んでいた里親の家や施設(6.1%)」となっている。



Q7.8.

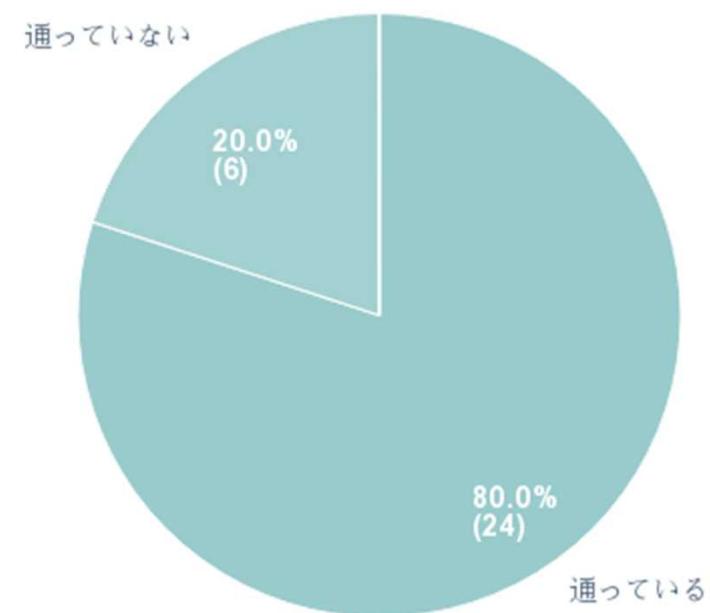
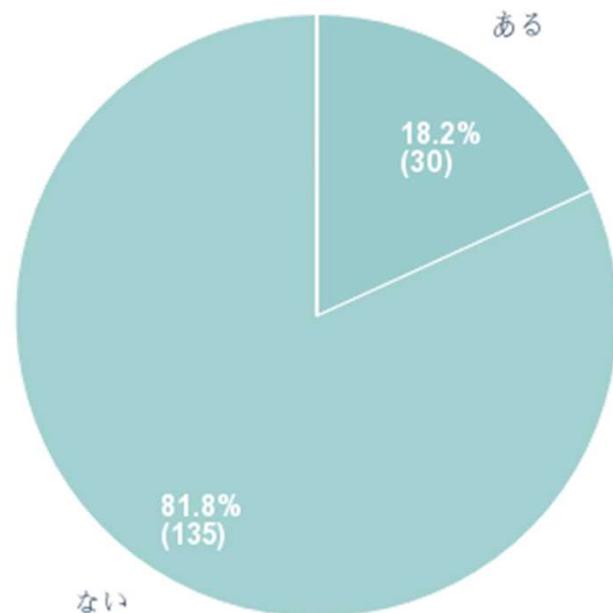
健康

【左】治療しなければならない病気がありますか（回答数:165）

【右】病院に通っていますか（回答数:30）

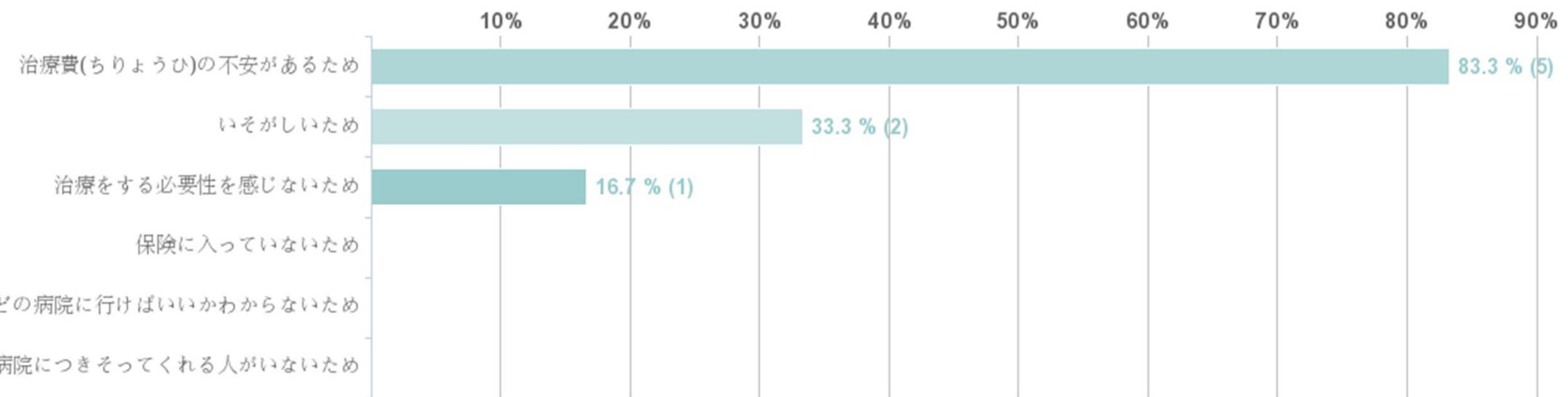
治療しなければならない病気は、「ない」の割合が高く81.8%となっている。「ある」は18.2%となっている。

病院には、「通っている」の割合が高く80.0%となっている。「通っていない」は20.0%となっている。



治療をしていない理由を教えてください（回答数:6）

治療をしていない理由は、「治療費の不安があるため」の割合が最も高く83.3%となっている。次いで、「いそがしいため(33.3%)」「治療をする必要性を感じないため(16.7%)」となっている。

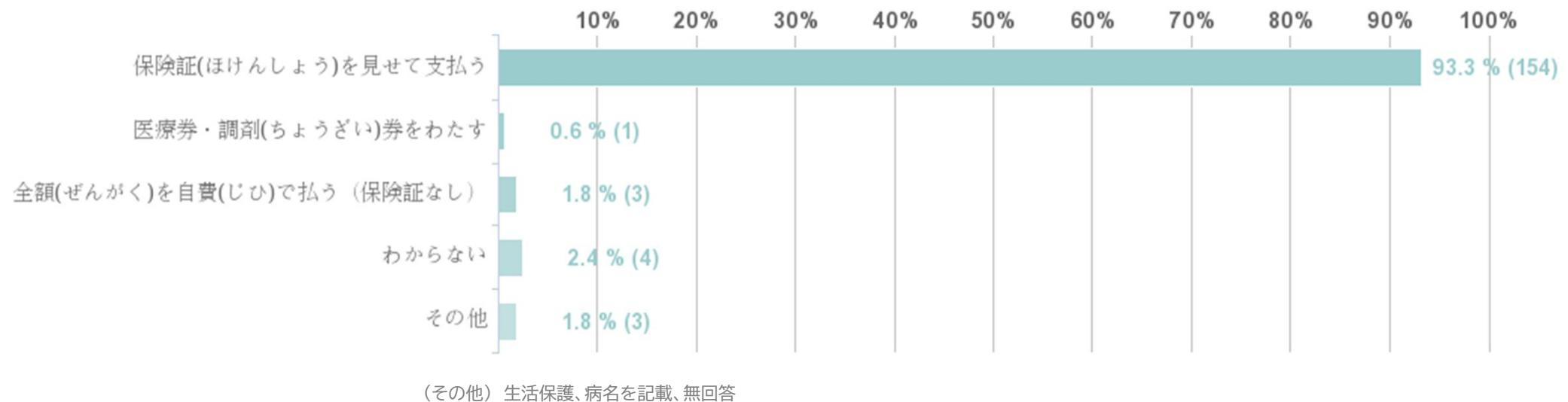


Q10.

健康

病院やクリニックにかかる場合は、どのように支払いをしますか（回答数:165）

病院等への支払いは、「保険証を見せて支払う」の割合が最も高く93.3%となっている。次いで「わからない(2.3%)」「全額を自費で払う(保険証なし)(1.8%)」「その他(1.8%)」「医療券・調剤兼をわたす(0.6%)」となっている。

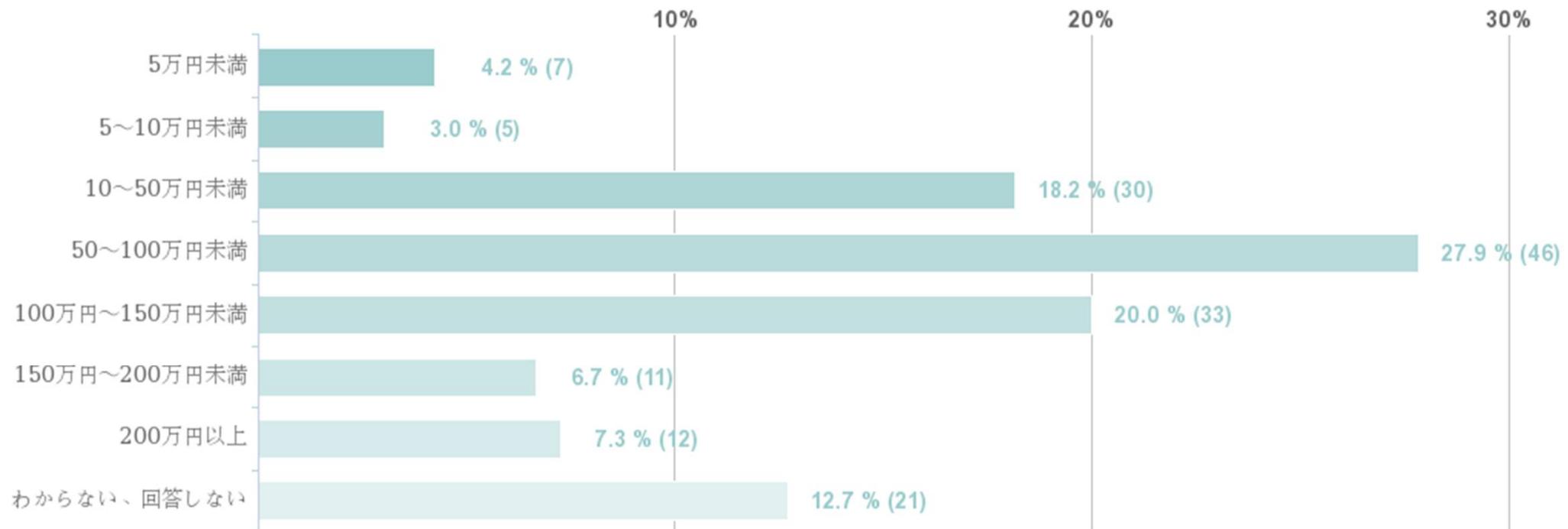


Q11.

お金

施設等を出たとき、貯金はどのくらいありましたか（回答数:165）

貯金は、「50～100万円未満」の割合が最も高く27.9%となっている。次いで「100～150万円未満(20.0%)」「10～50万円未満(18.2%)」「わからない、回答しない(12.7%)」となっており、「5万円未満(4.2%)」「5～10万円未満(3.0%)」「5～10万円未満(3.0%)」「5～10万円未満(3.0%)」となっている。

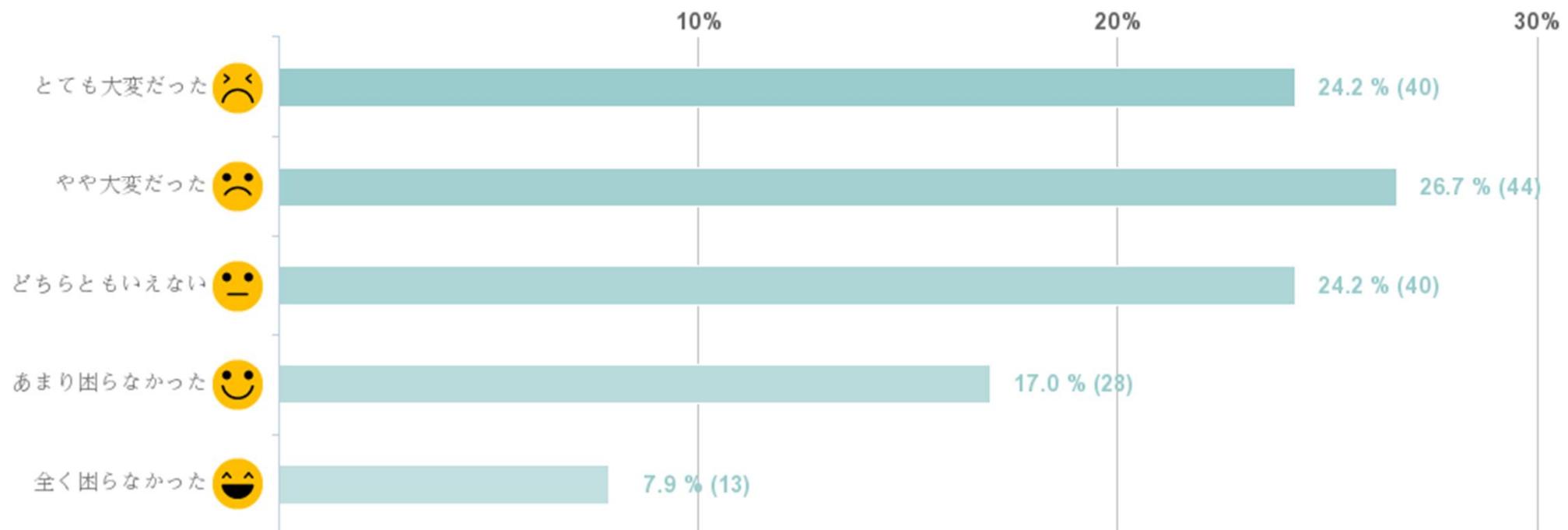


Q12.

お金

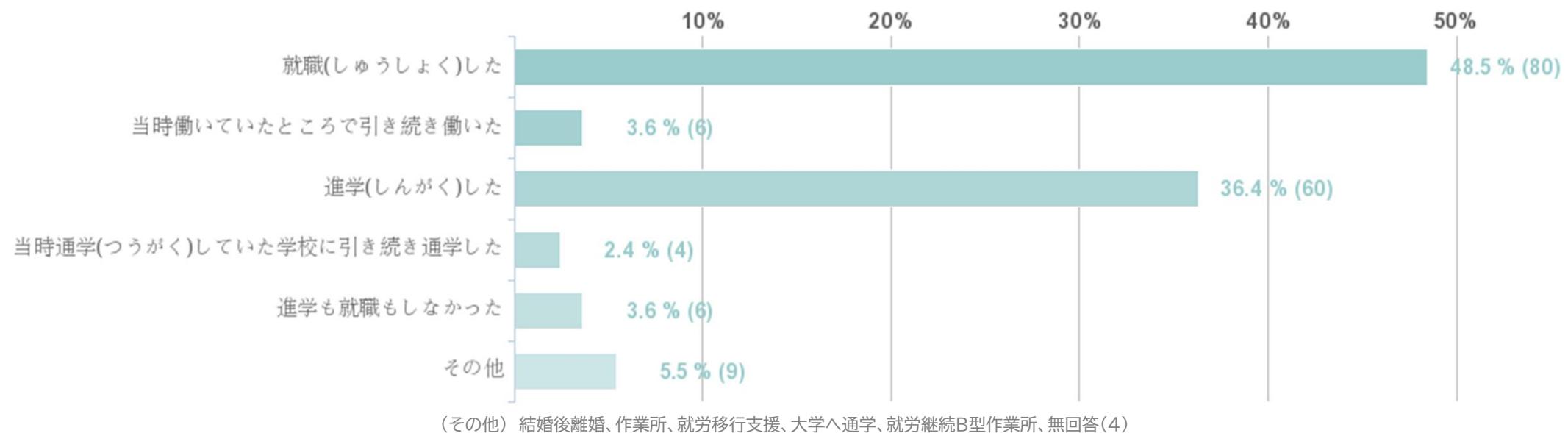
施設等を出た後、1人でお金の管理をするのは、大変でしたか（回答数：165）

お金の管理は、「やや大変だった」の割合が最も高く26.7%となっている。次いで「とても大変だった(24.2%)」「どちらともいえない(24.2%)」となっている。



施設等を出た直後は、どの進路に進みましたか（回答数:165）

進路は、「就職した」の割合が最も高く48.5%となっている。次いで「進学した(36.4%)」「その他(5.5%)」となっており、「進学も就職もしなかった(3.6%)」となっている。



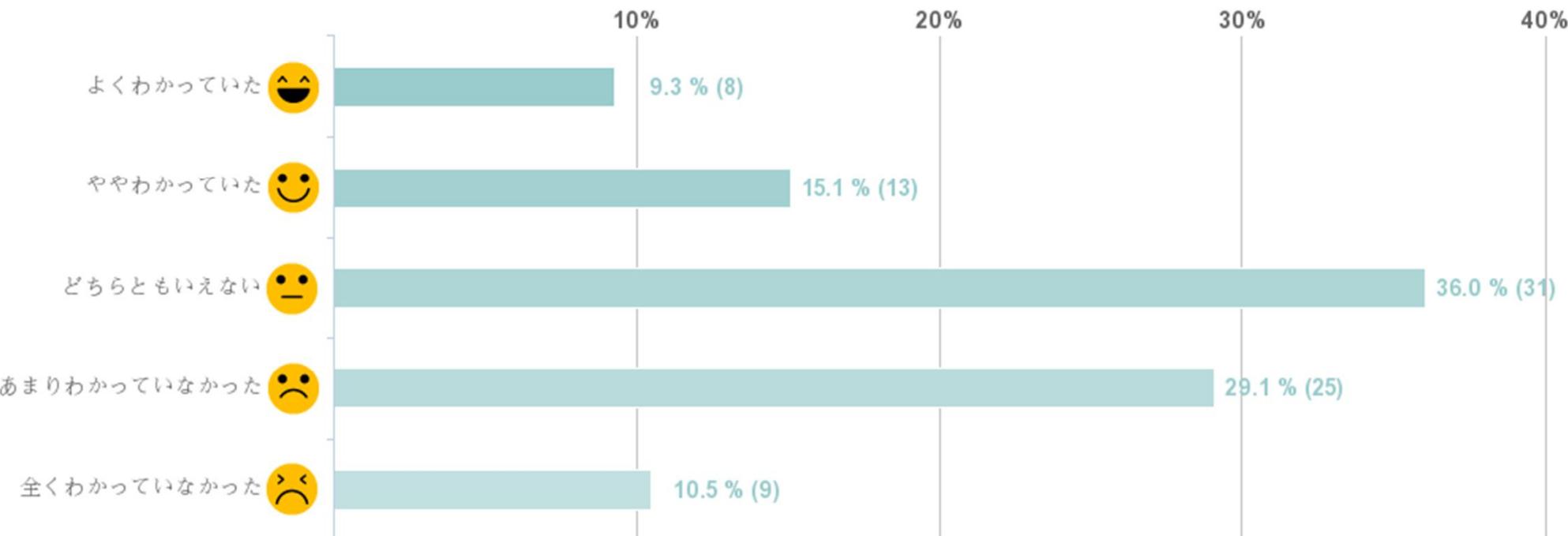
Q14.

就職

仕事を探すとき、どのようなことを感じていましたか。それについて教えてください

①どのような仕事が自分に向いているか、わかっていた (回答数:86)

どのような仕事が自分に向いているか、わかっていたかは「どちらともいえない」の割合が最も高く36.0%となっている。次いで「あまりわかつていなかった(29.1%)」「ややわかつっていた(15.1%)」となっている。



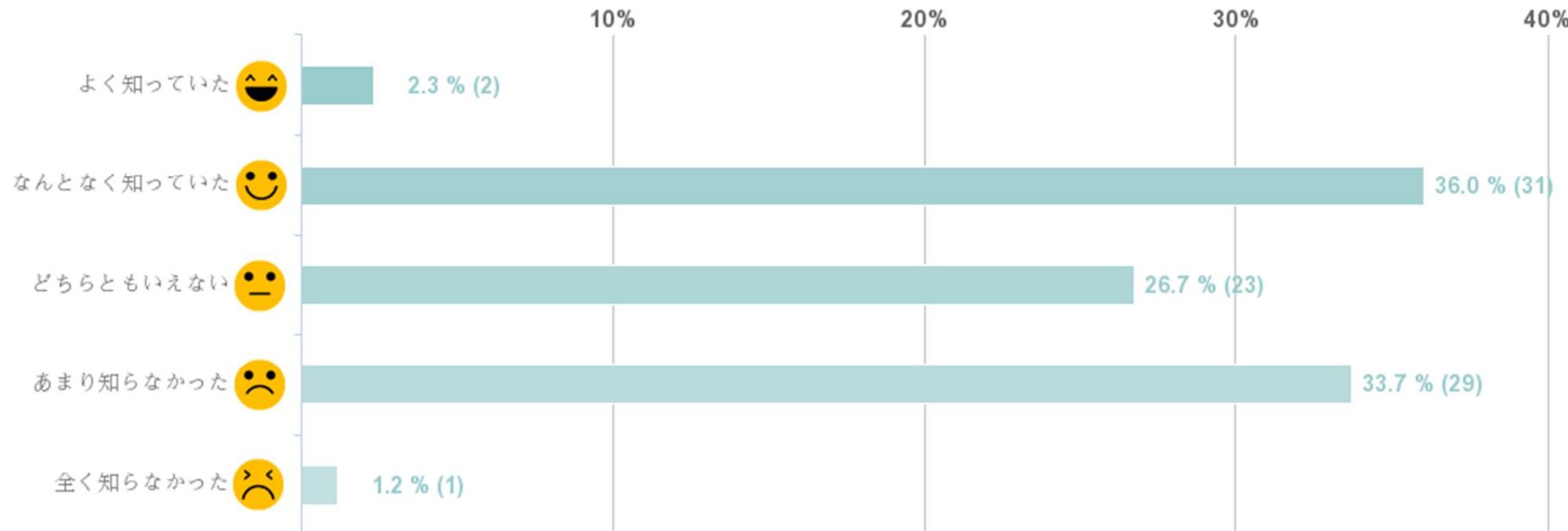
Q15.

就職

仕事を探すとき、どのようなことを感じていましたか。それについて教えてください

②世の中にはどのような会社や事業所があるか、知っていた（回答数:86）

どのような会社や事業所があるか、知っていたかは「なんとなく知っていた」の割合が最も高く36.0%となっている。次いで「あまり知らなかつた（33.7%）」「どちらともいえない（26.7%）」となっている。



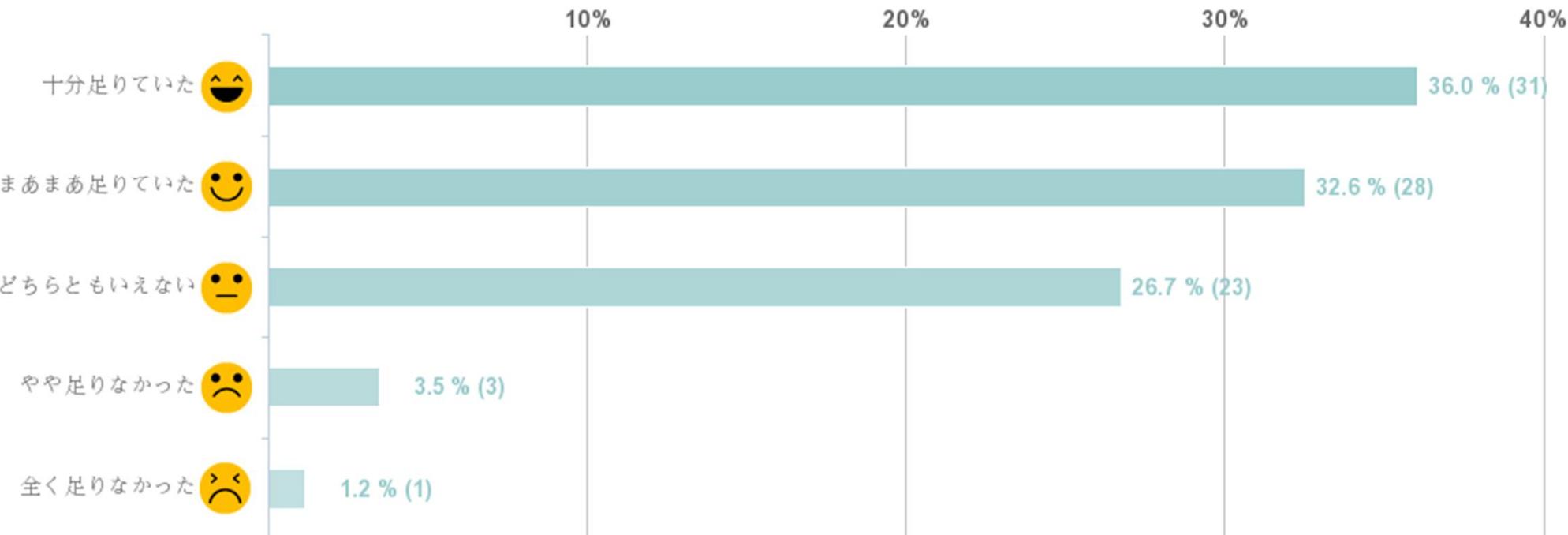
Q16.

就職

仕事を探すとき、どのようなことを感じていましたか。それについて教えてください

③就職活動をするための交通費などの**金銭的支援**は、足りていた(回答数: 86)

就職活動への金銭的支援は、足りていたかは「十分足りていた」の割合が最も高く36.0%となっている。次いで「まあまあ足りていた(32.6%)」「どちらともいえない(26.7%)」となっている。

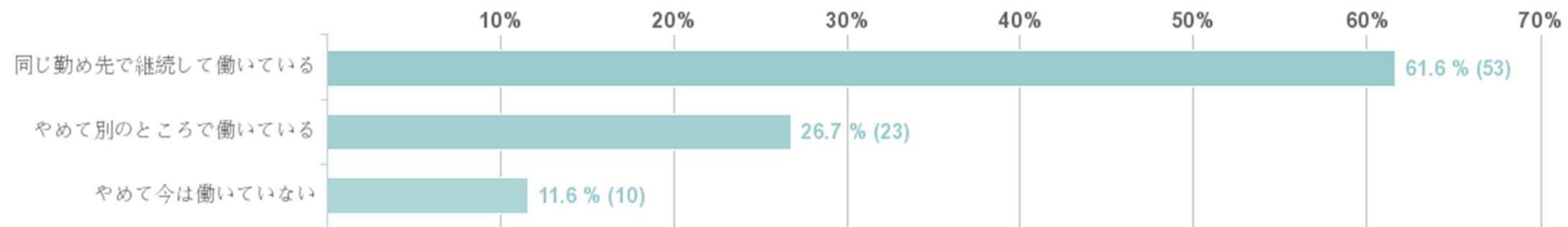


Q17.

就職

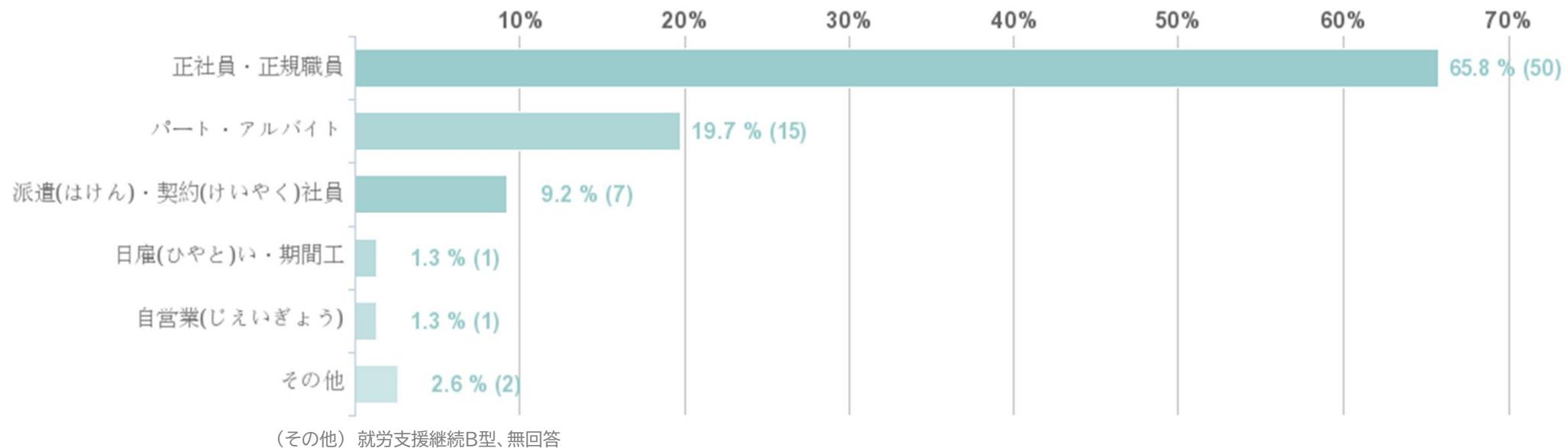
現在の状況について教えてください（回答数:86）

施設等退所後就職した現在の状況は「同じ勤め先で継続して働いている」の割合が最も高く61.6%となっている。次いで「やめて別のところで働いている(26.7%)」「やめて今は働いていない(11.6%)」となっている。



雇用形態について教えてください（回答数:76）

雇用形態は「正社員・正規職員」の割合が最も高く65.8%となっている。次いで「パート・アルバイト(19.7%)」「派遣・契約社員(9.2%)」となっている。

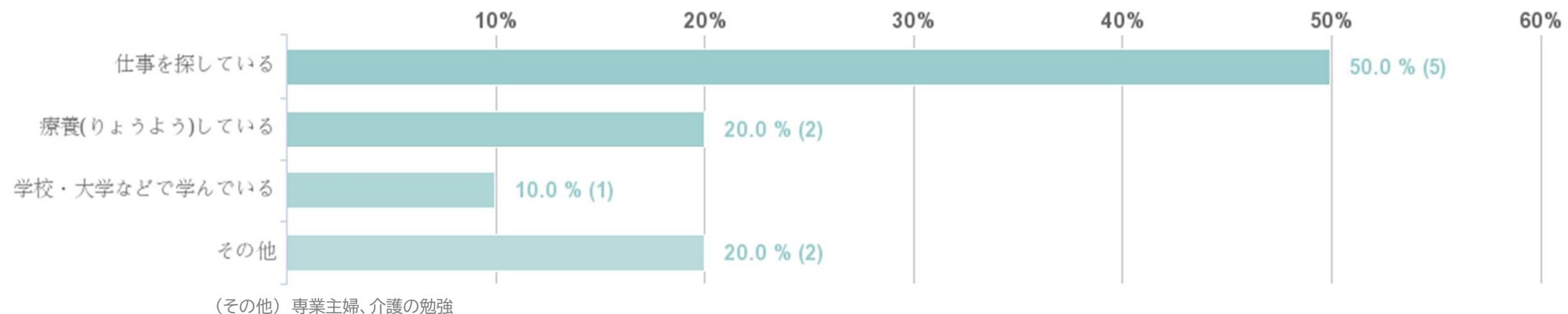


Q19.

就職

その後の状況を教えてください（回答数:10）

退職した後の状況は「仕事を探している」の割合が最も高く50.0%となっている。次いで「療養している(20.0%)」「その他(20.0%)」「学校・大学などで学んでいる(10.0%)」となっている。

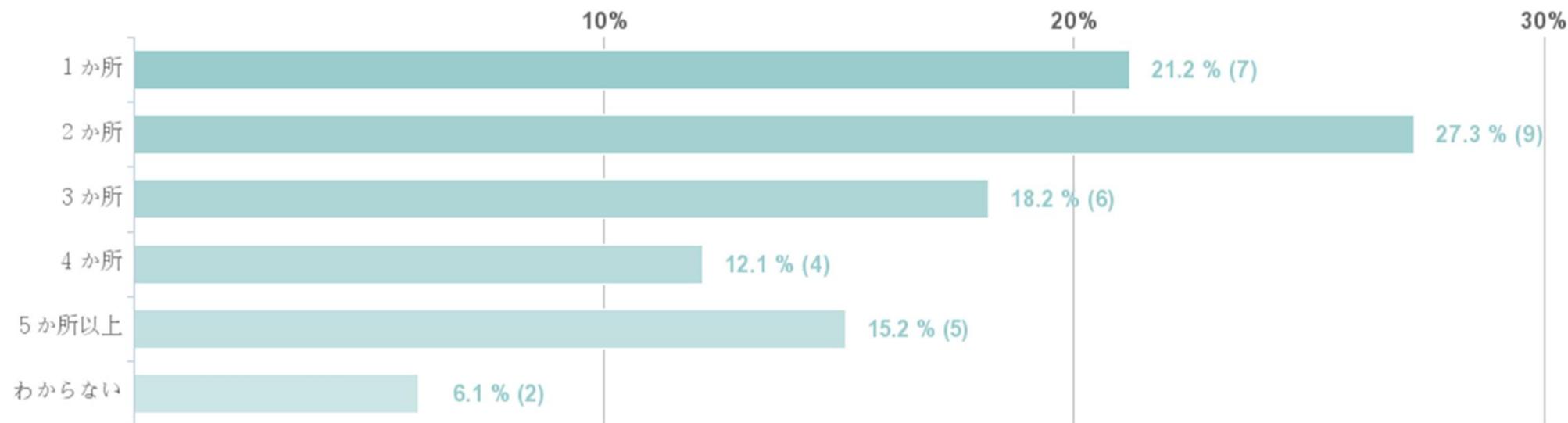


Q20.

就職

これまで何か所の会社や事業所で働きましたか(学生時代のアルバイトは含みません) (回答数:33)

これまで何か所の会社や事業所で働いたかは「2か所」の割合が最も高く27.3%となっている。次いで「1か所(21.2%)」「3か所(18.2%)」「5か所以上(15.2%)」となっている。



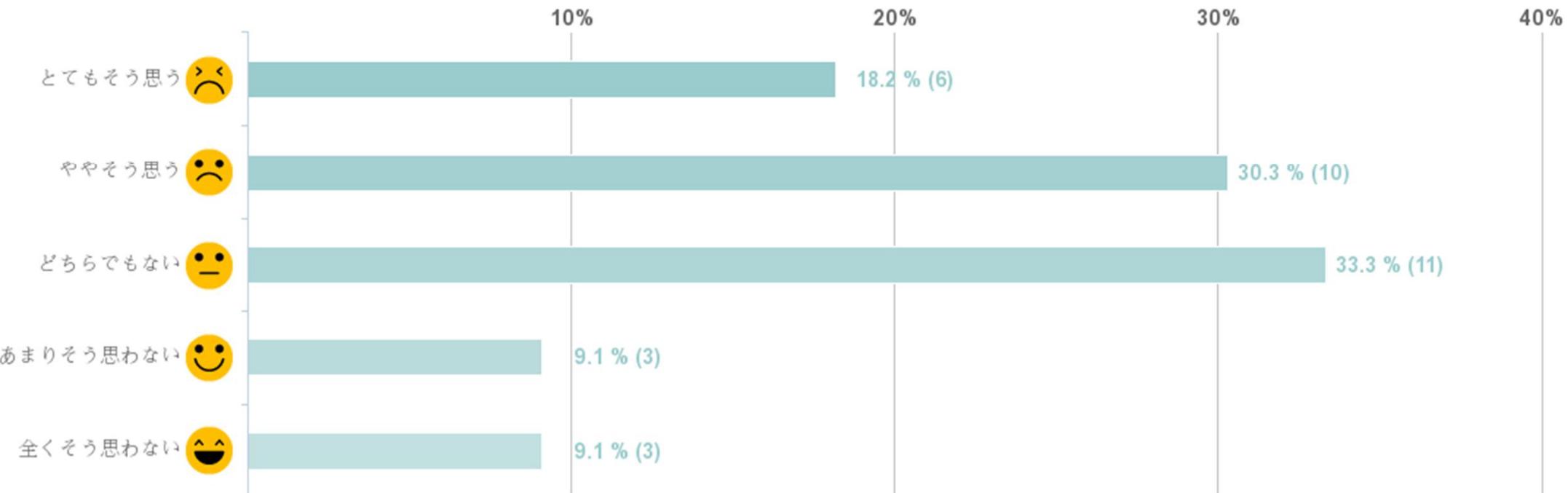
Q21.

就職

転職・退職した理由は何ですか。それについて教えてください

①生活リズムが整わなかつた（回答数:33）

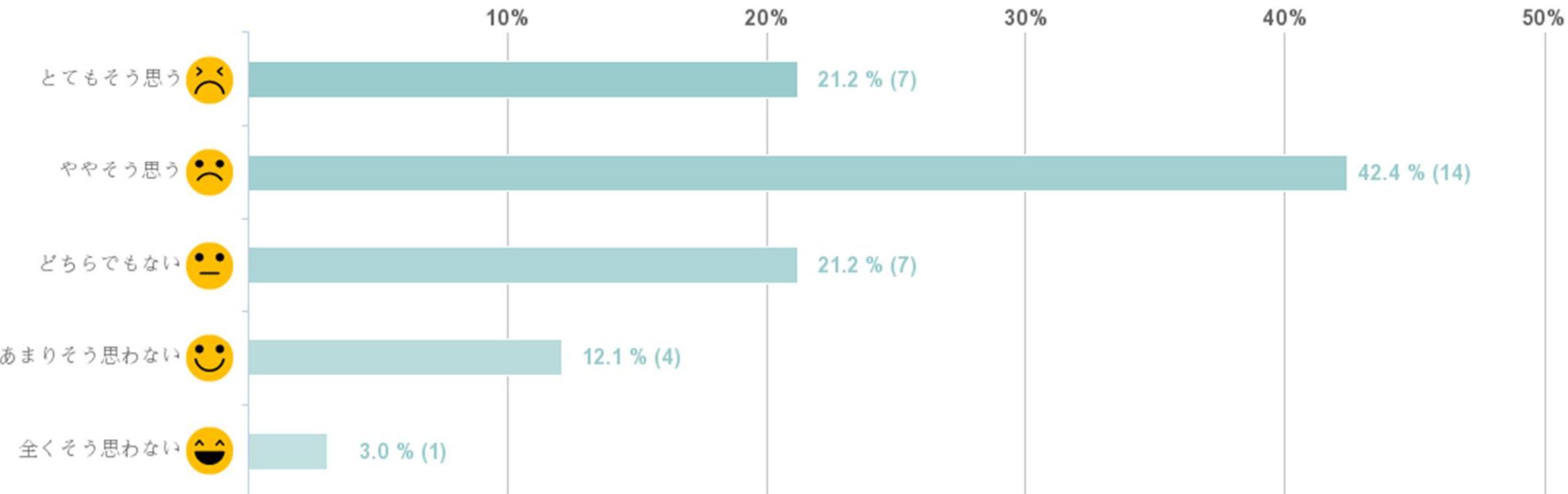
生活リズムが整わなかつたと思うかは「どちらでもない」の割合が最も高く33.3%となっている。次いで「ややそう思う(30.3%)」「とてもそう思う(18.2%)」となっている。



転職・退職した理由は何ですか。それについて教えてください

②仕事の内容や量が自分に合わなかった（回答数:33）

仕事の内容や量が自分に合わなかったと思うかは「ややそう思う」の割合が最も高く42.2%となっている。次いで「とてもそう思う(21.2%)」「どちらでもない(21.2%)」となっている。



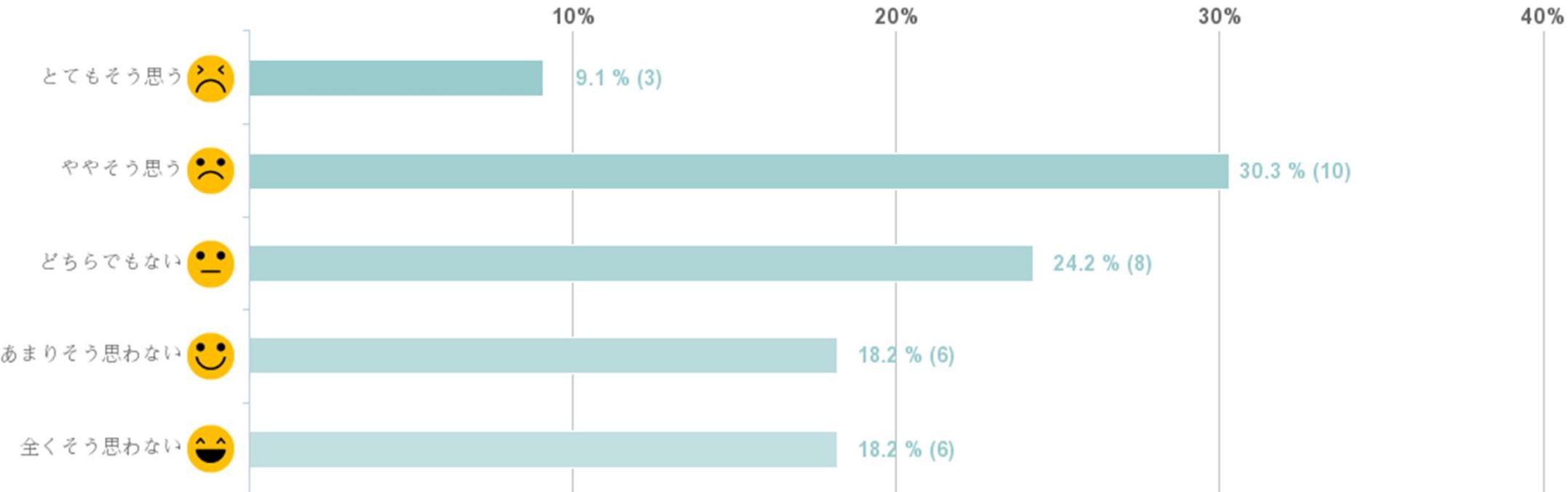
Q23.

就職

転職・退職した理由は何ですか。それについて教えてください

③給料など待遇面が不満だった（回答数:33）

給料など待遇面が不満だったと思うかは「ややそう思う」の割合が最も高く30.3%となっている。次いで「どちらでもない(24.2%)」「あまりそう思わない(18.2%)」「全くそう思わない(18.2%)」となっている。



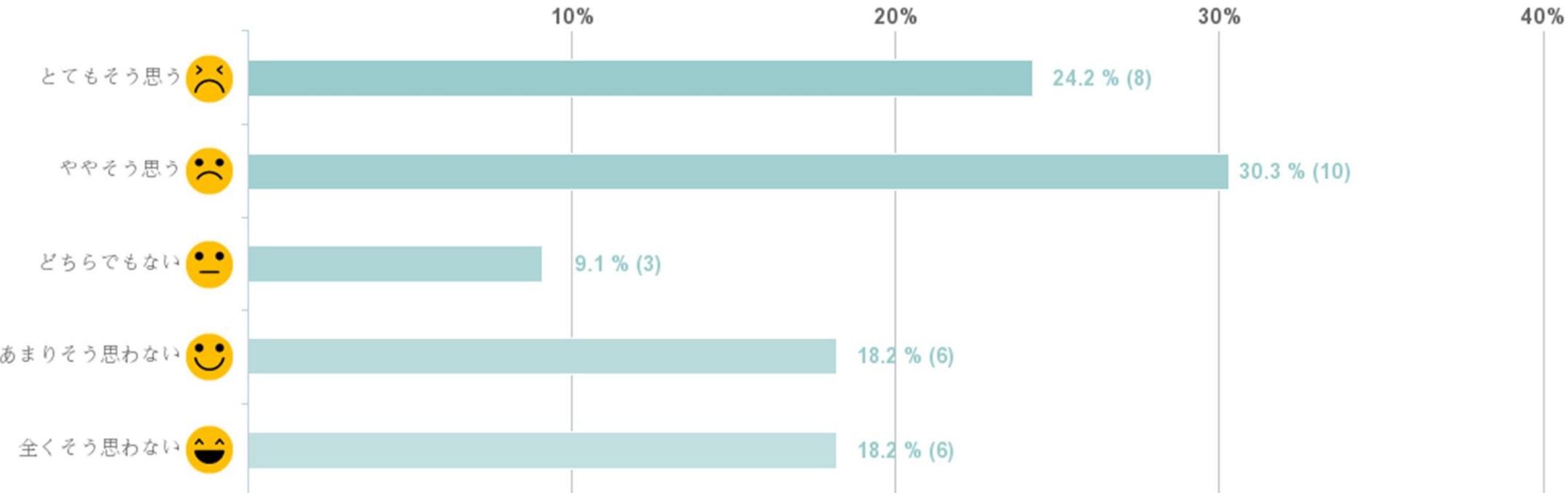
Q24.

就職

転職・退職した理由は何ですか。それについて教えてください

④職場での人間関係がよくなかった（回答数:33）

職場での人間関係がよくなかったと思うかは「ややそう思う」の割合が最も高く30.3%となっている。次いで「とてもそう思う(24.2%)」「あまりそう思わない(18.2%)」「全くそう思わない(18.2%)」となっている。



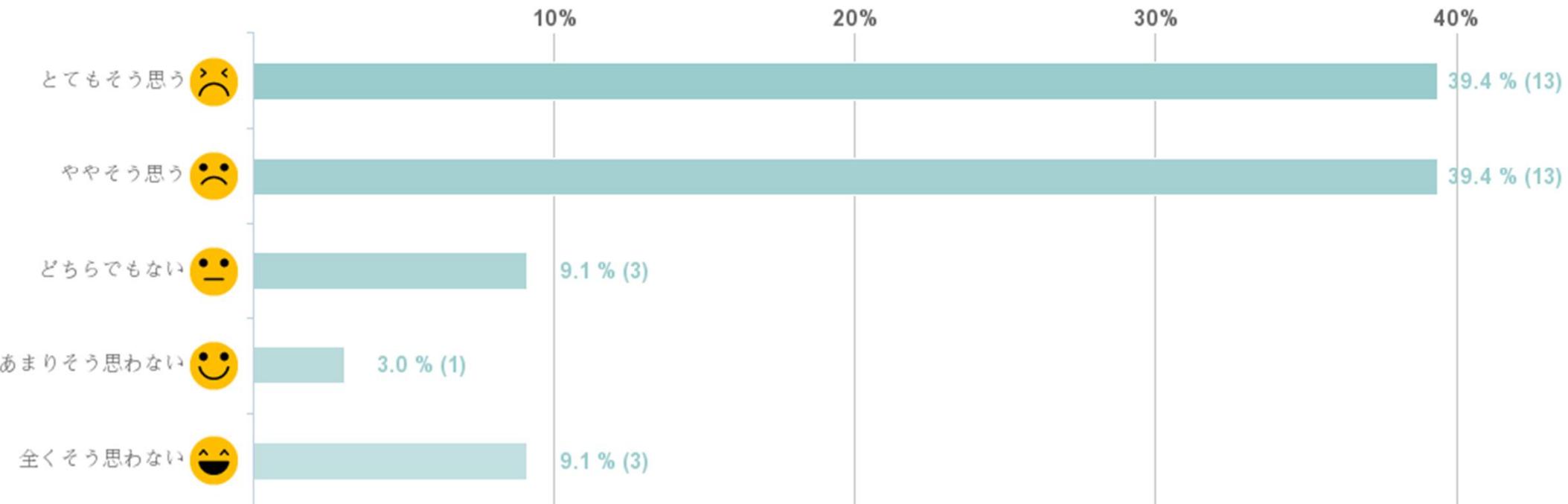
Q25.

就職

転職・退職した理由は何ですか。それについて教えてください

⑤仕事上のストレスがあった（回答数:33）

仕事上のストレスがあったと思うかは「とてもそう思う」「ややそう思う」の割合が最も高く39.4%となっている。次いで「どちらでもない(9.1%)」「全くそう思わない(9.1%)」となっている。



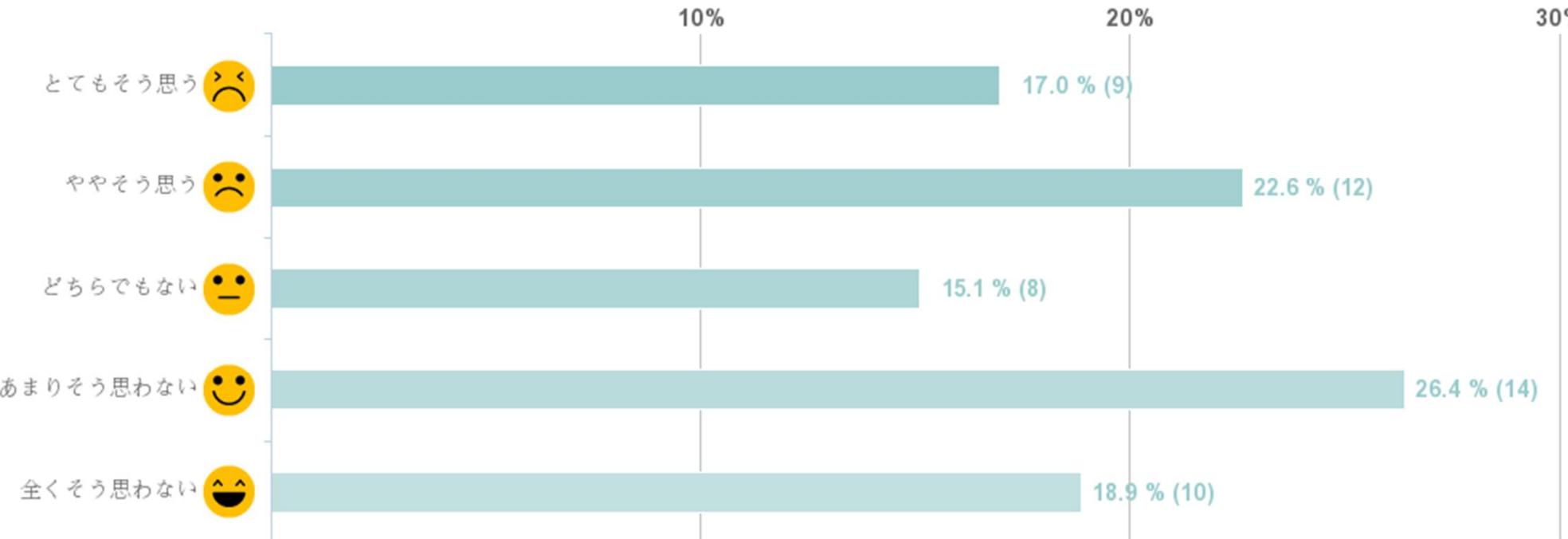
Q26.

就職

仕事をするうえでどのようなことに困難を感じますか。それについて教えてください

①生活リズムが整わない（回答数:53）

生活リズムが整わなかつたと思うかは「あまりそう思わない」の割合が最も高く26.4%となっている。次いで「ややそう思う(22.6%)」「全くそう思わない(18.9%)」となっている。



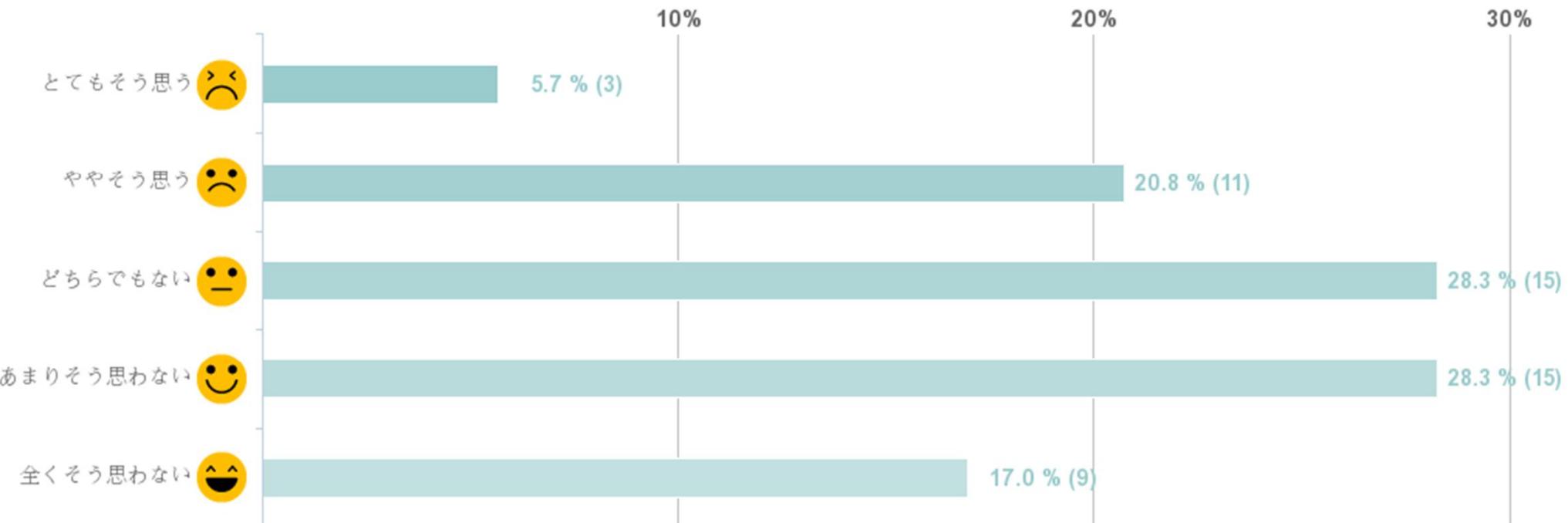
Q27.

就職

仕事をするうえでどのようなことに困難を感じますか。それについて教えてください

②仕事の内容や量が自分に合わない（回答数:53）

仕事の内容や量が自分に合わなかったと思うかは「どちらでもない」「あまりそう思わない」の割合が最も高く28.3%となっている。次いで「ややそう思う(20.8%)」「全くそう思わない(17.0%)」となっている。



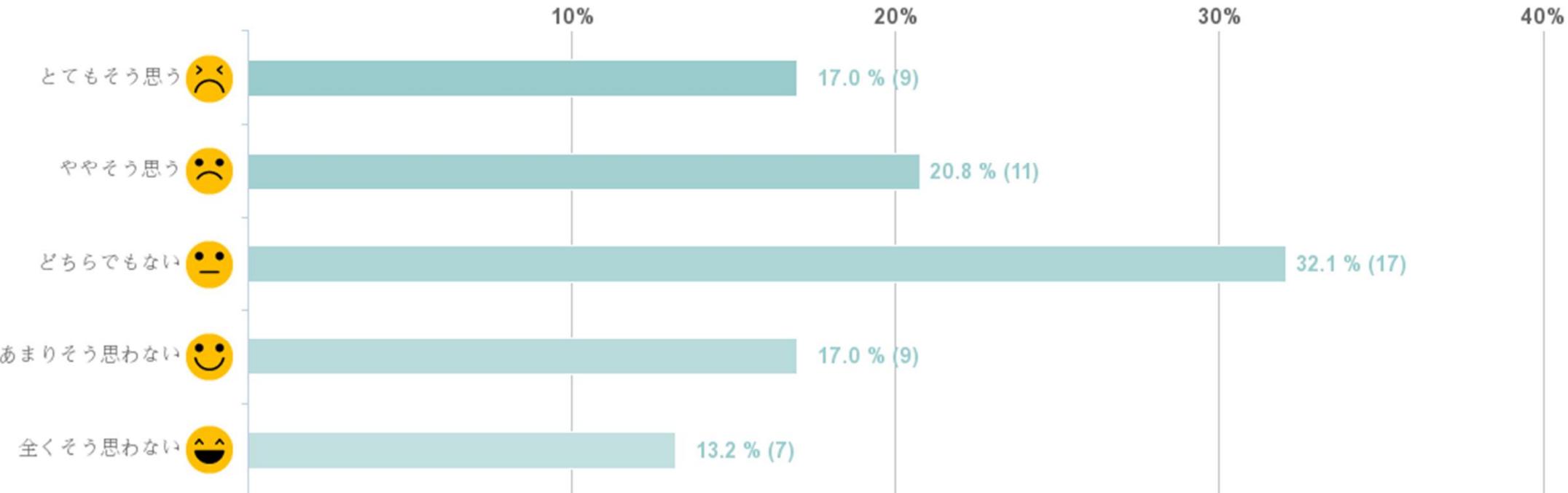
Q28.

就職

仕事をするうえでどのようなことに困難を感じますか。それについて教えてください

③給料など待遇面に不満がある（回答数:53）

給料など待遇面が不満だったと思うかは「どちらでもない」の割合が最も高く32.1%となっている。次いで「ややそう思う(20.8%)」「とてもそう思う(17.0%)」「あまりそう思わない(17.0%)」となっている。



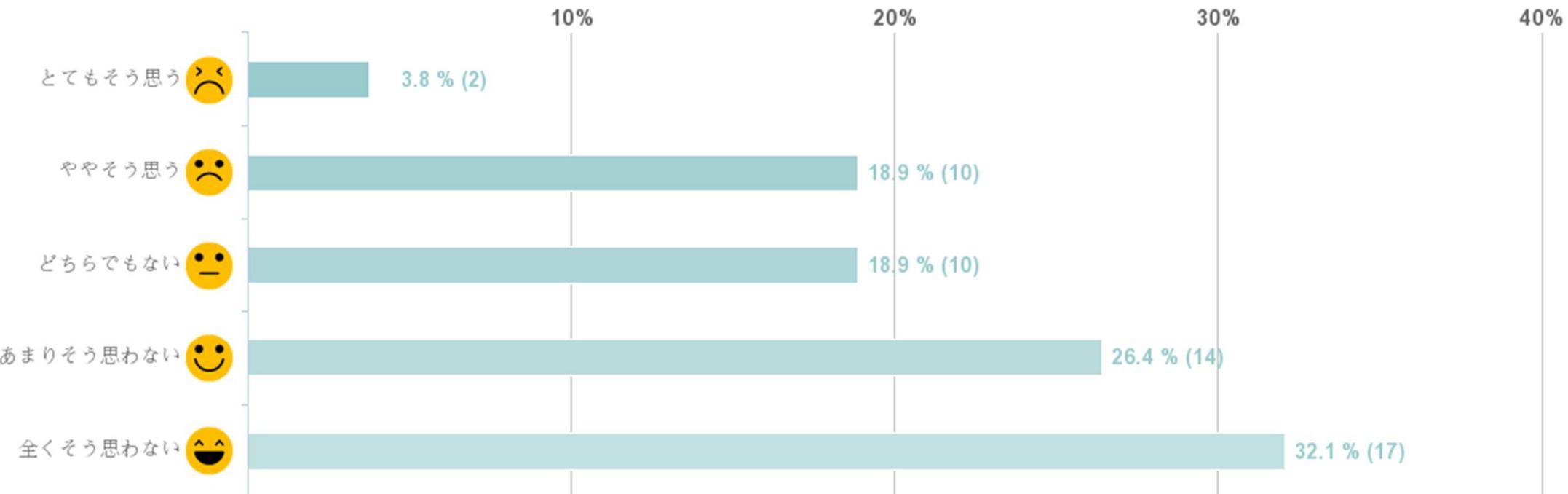
Q29.

就職

仕事をするうえでどのようなことに困難を感じますか。それについて教えてください

④職場での人間関係がよくない（回答数:53）

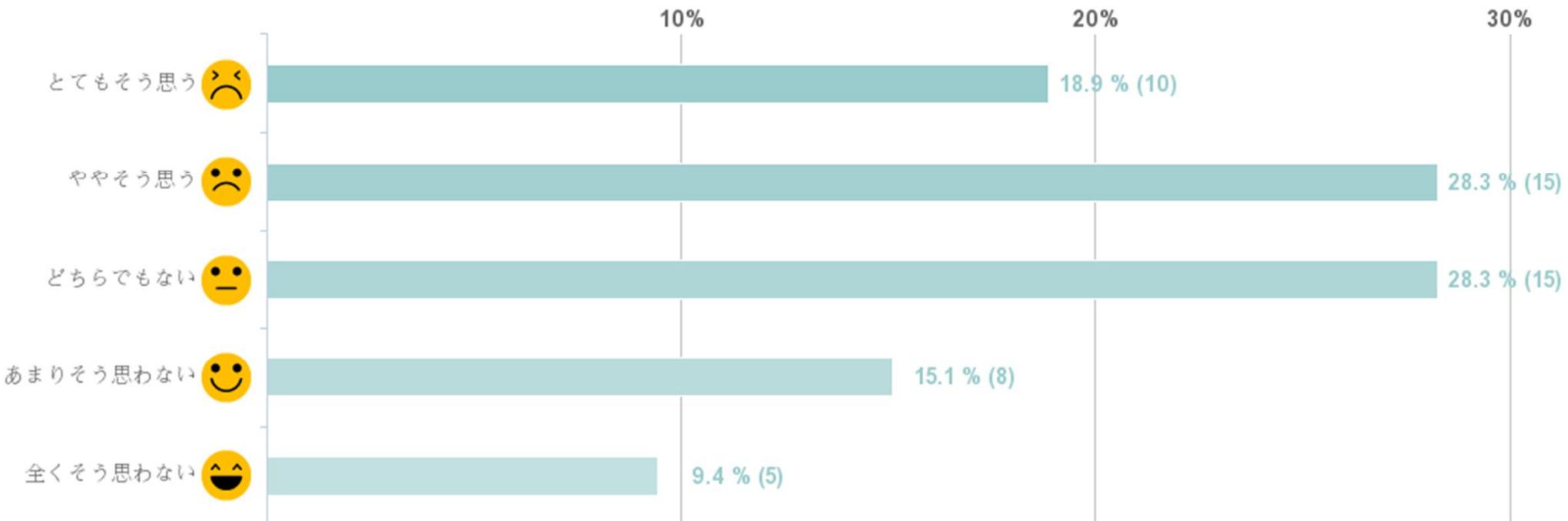
職場での人間関係がよくなかったと思うかは「全くそう思わない」の割合が最も高く32.1%となっている。次いで「あまりそう思わない(26.4%)」「ややそう思う(18.9%)」「どちらでもない(18.9%)」となっている。



仕事をするうえでどのようなことに困難を感じますか。それについて教えてください

⑤仕事上のストレスがある（回答数:53）

仕事上のストレスがあったと思うかは「ややそう思う」「どちらでもない」の割合が最も高く28.3%となっている。次いで「とてもそう思う(18.9%)」「あまりそう思わない(15.1%)」となっている。

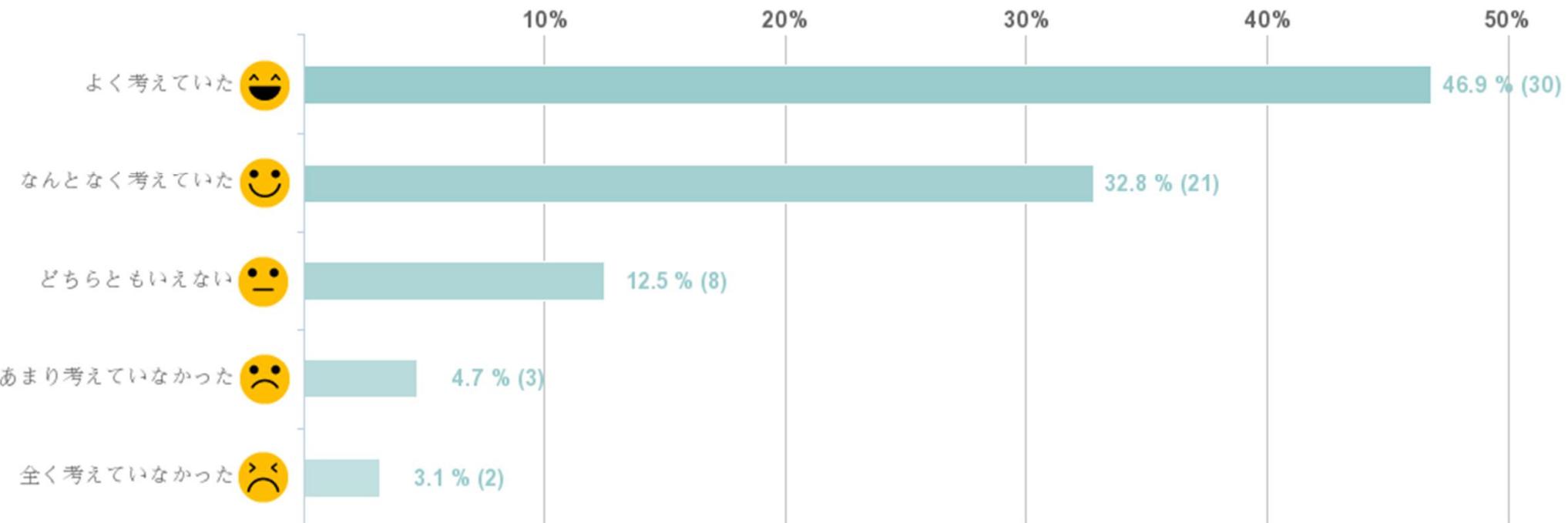


Q31.

進学

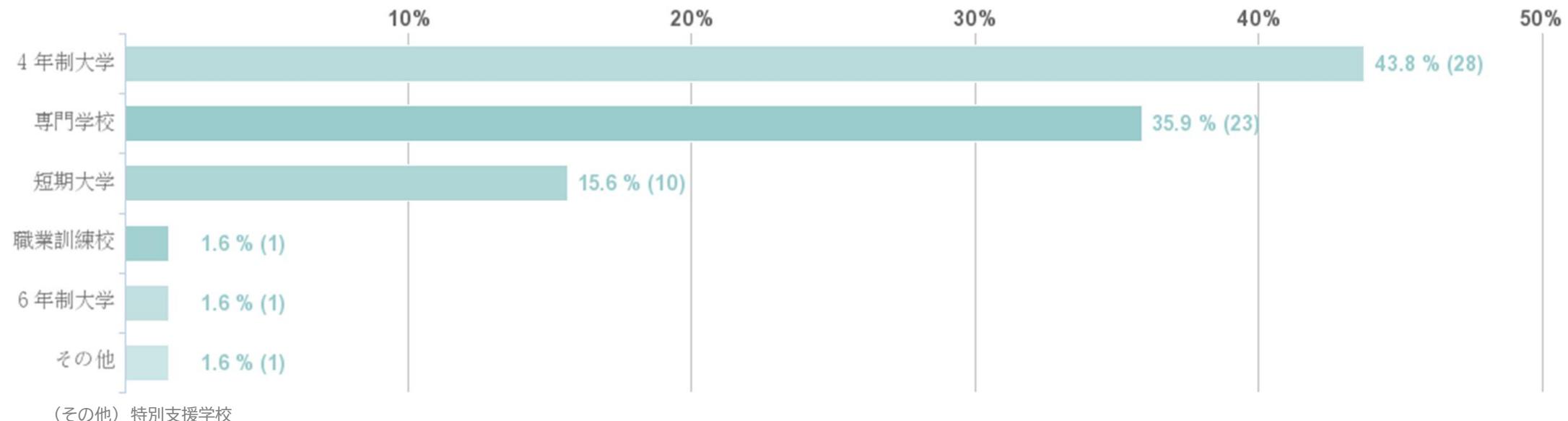
学校を選ぶ時、どんな学校や学部が自分に向いているのか考えて選びましたか（回答数:64）

どのような学校や学部が自分に向いているか、考えていたかは「よく考えていた」の割合が最も高く46.9%となっている。次いで「なんとなく考えていた(32.8%)」「どちらともいえない(12.5%)」となっている。



学校の種類を教えてください（回答数:64）

学校の種類は「4年生大学」の割合が最も高く43.8%となっている。次いで「専門学校(35.9%)」「短期大学(15.6%)」となっている。

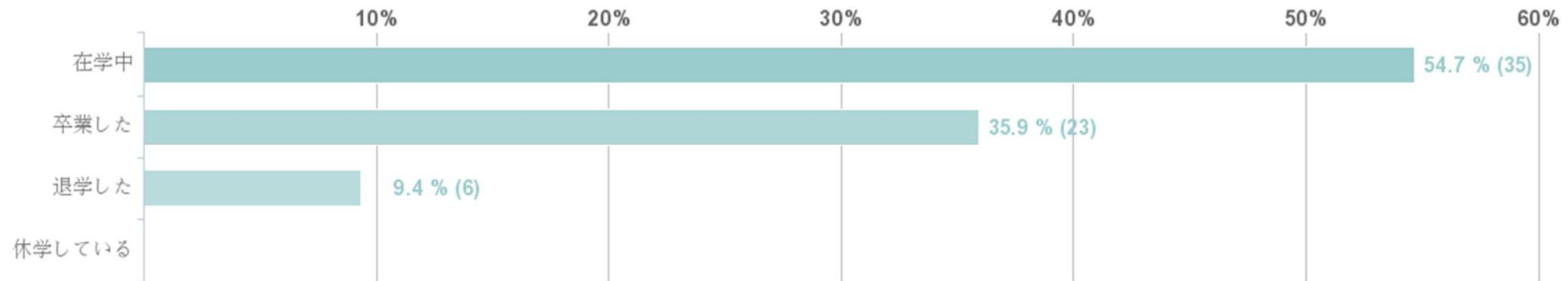


Q33.

進学

進学した後の状況を教えてください（回答数:64）

進学した後の状況は「在学中」の割合が最も高く54.7%となっている。次いで「卒業した(35.9%)」「退学した(9.4%)」となっている。

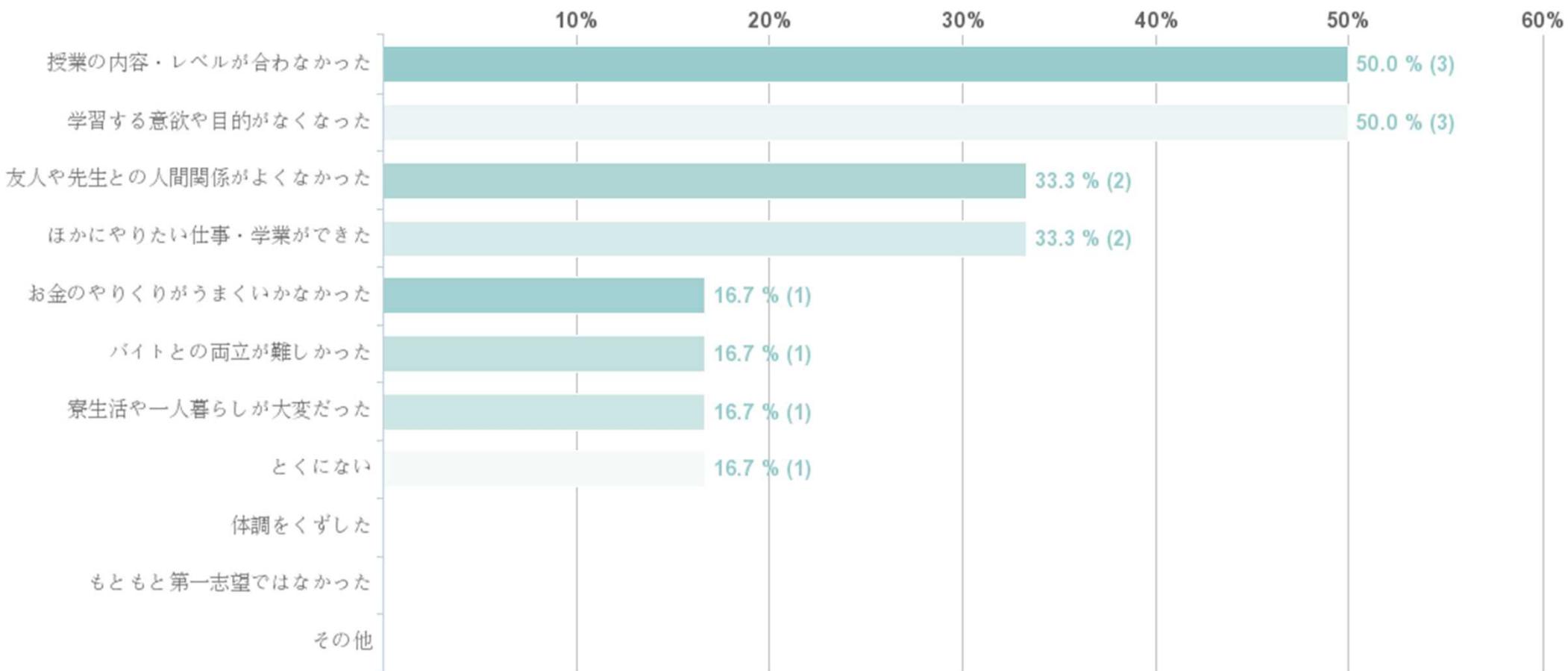


Q34.

進学

学校をやめた、もしくは休学している理由を教えてください（回答数:6）

退学・休学の理由は「授業の内容・レベルが合わなかった」「学習する意欲や目的がなくなった」の割合が最も高く50.0%となっている。次いで「友人や先生との人間関係がよくなかった(33.3%)」「ほかにやりたい仕事・学業ができた(33.3%)」となっている。

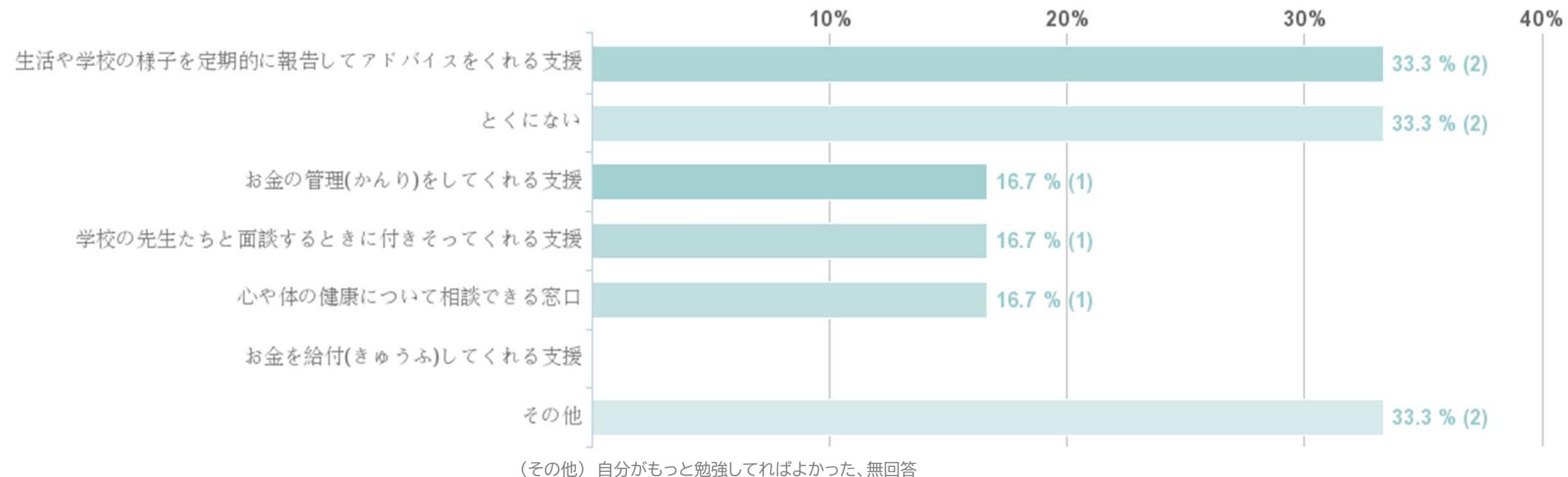


Q35.

進学

どんなサポートがあれば学校をやめなかつたと思いますか（回答数:6）

必要なサポートは「生活や学校の様子を定期的に報告してアドバイスをくれる支援」「とくにない」「その他」の割合が最も高く33.3%となっている。

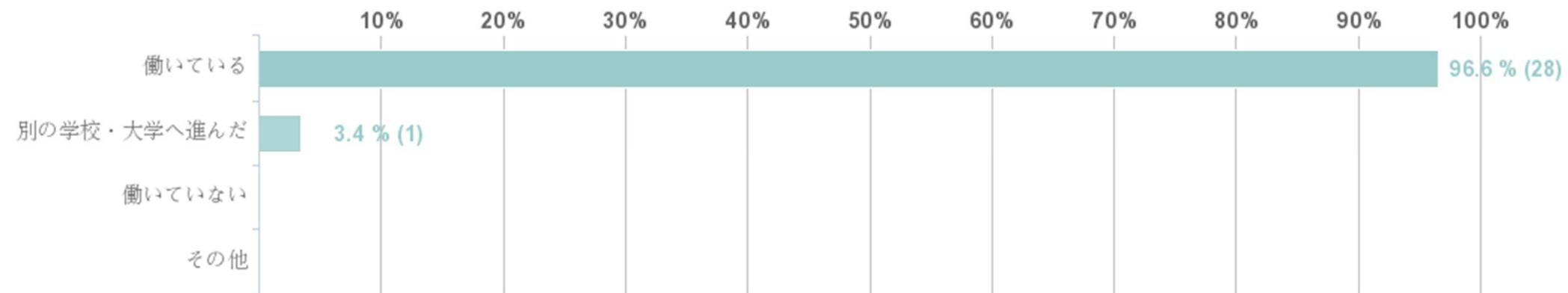


Q36.

進学

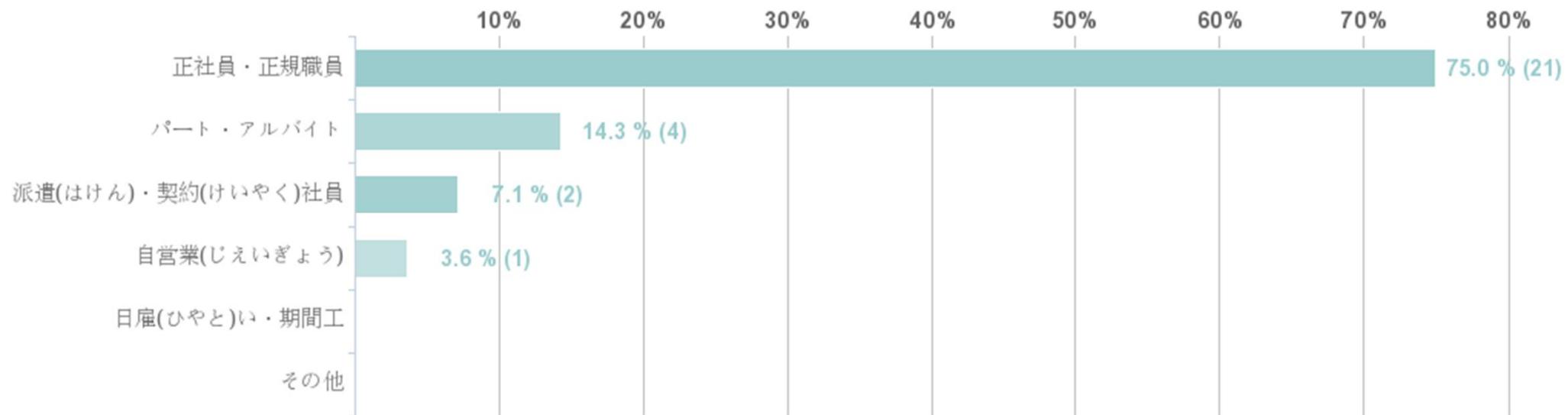
その後の状況を教えてください（回答数:29）

卒業・退学後の状況は「働いている」の割合が最も高く96.6%となっている。次いで「別の学校・大学へ進んだ(3.4%)」となっている。



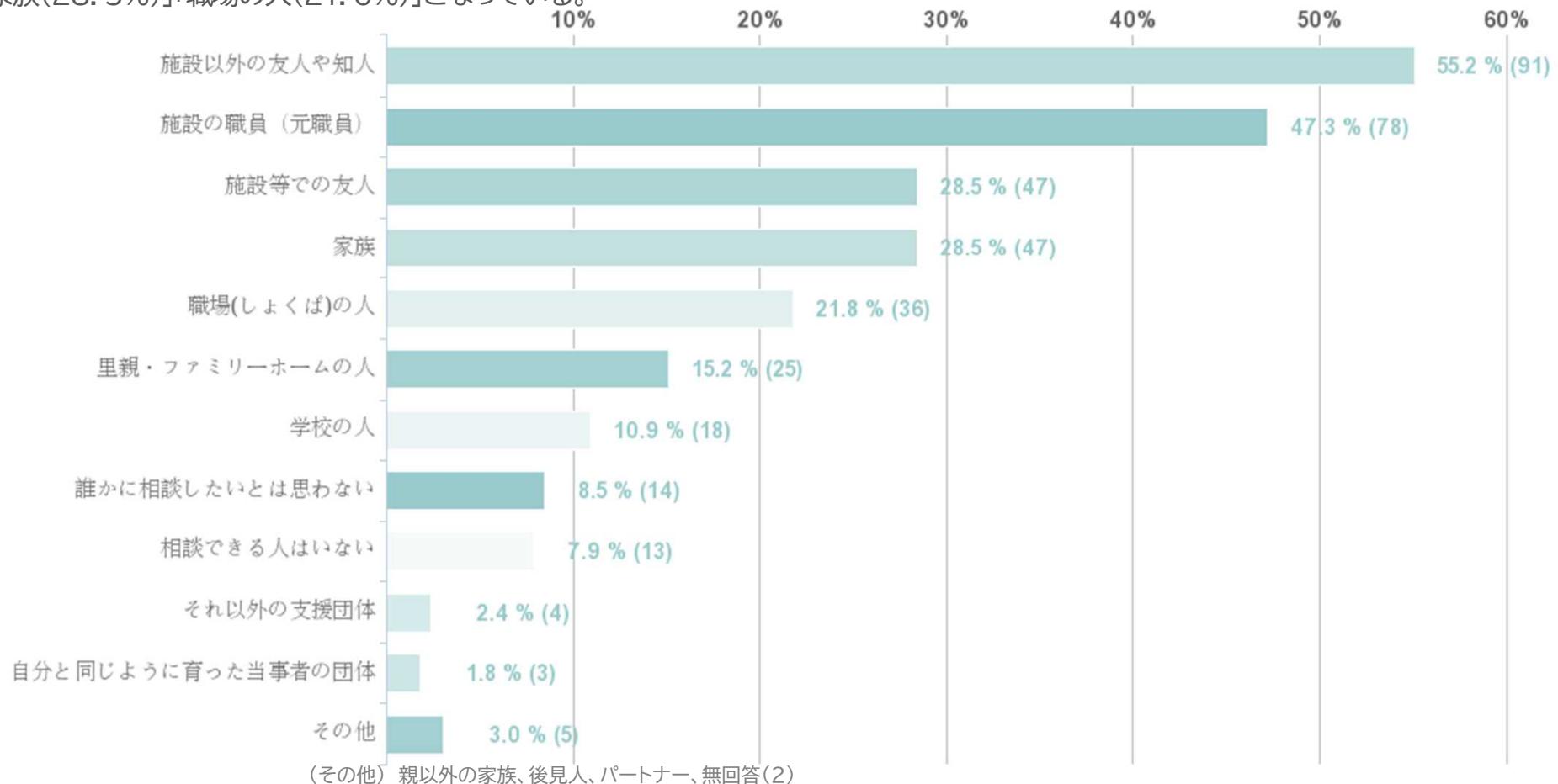
雇用形態について教えてください（回答数:28）

卒業・退学後の働いている場合の雇用形態は「正社員・正規職員」の割合が最も高く75.0%となっている。次いで「パート・アルバイト(14.3%)」「派遣・契約社員(7.1%)」となっている。



困ったときに相談ができる人はいますか（回答数:165）

相談できる人は「施設以外の友人や知人」の割合が最も高く55.2%となっている。次いで「施設の職員(元職員)(47.3%)」「施設等での友人(28.5%)」「家族(28.5%)」「職場の人(21.6%)」となっている。

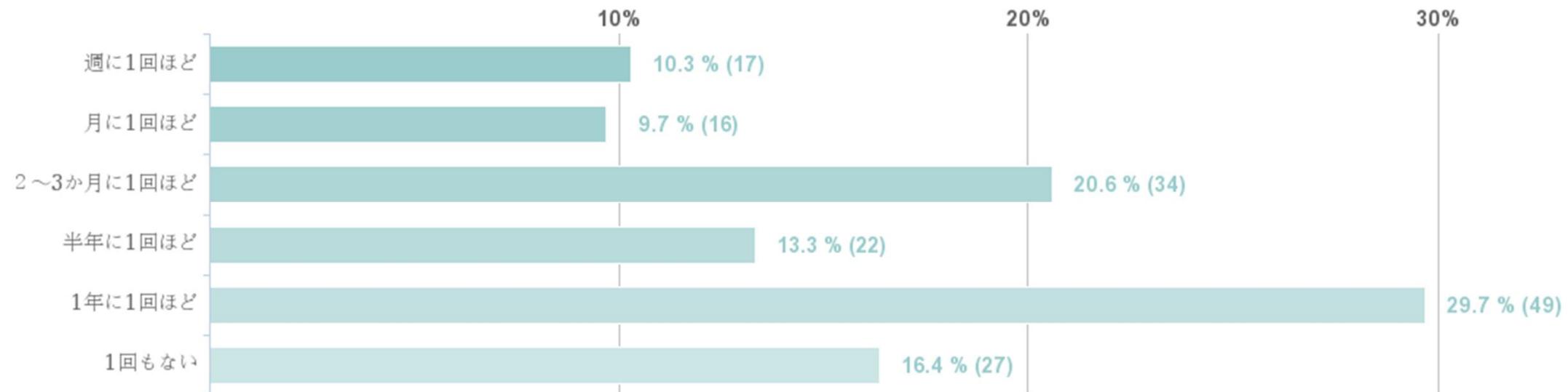


Q39.

相談

最近の1年間(令和4年度に退所した人は退所後)に、ファミリーホームや施設の職員、里親とは、どれくらいの頻度で直接、会いましたか (回答数:165)

施設の職員等と直接会った頻度は「1年に1回ほど」の割合が最も高く29.7%となっている。次いで「2~3か月に1回ほど(20.6%)」「1回もない(16.4%)」「半年に1回ほど(13.3%)」となっている。

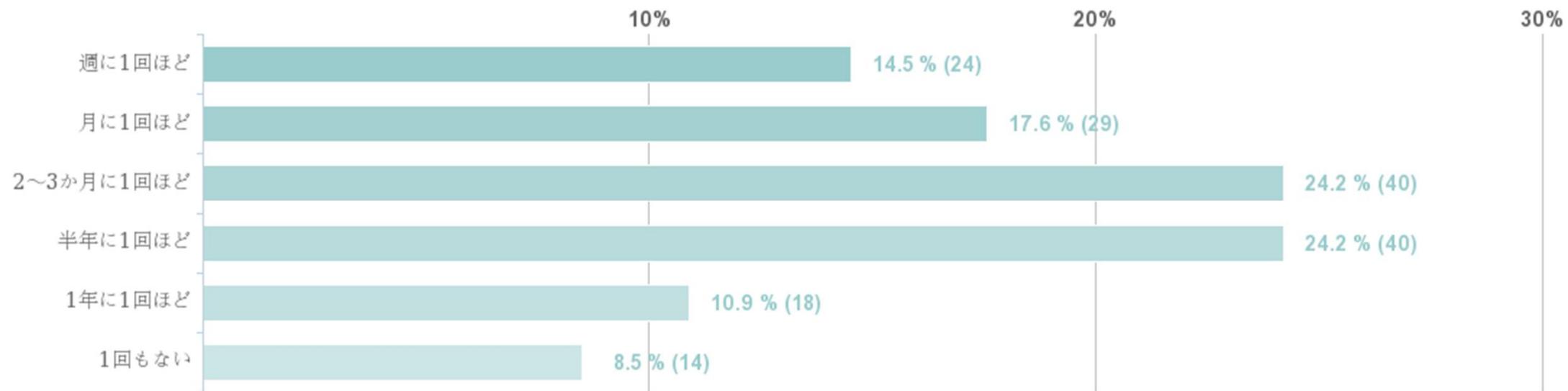


Q40.

相談

LINEやメールや電話での連絡は、どのくらいの頻度でとりましたか（回答数:165）

メールや電話等の頻度は「2~3か月に1回ほど」「半年に1回ほど」の割合が最も高く24.2%となっている。次いで「月に1回ほど(17.6%)」「週に1回ほど(14.5%)」「1年に1回ほど(10.9%)」となっている。

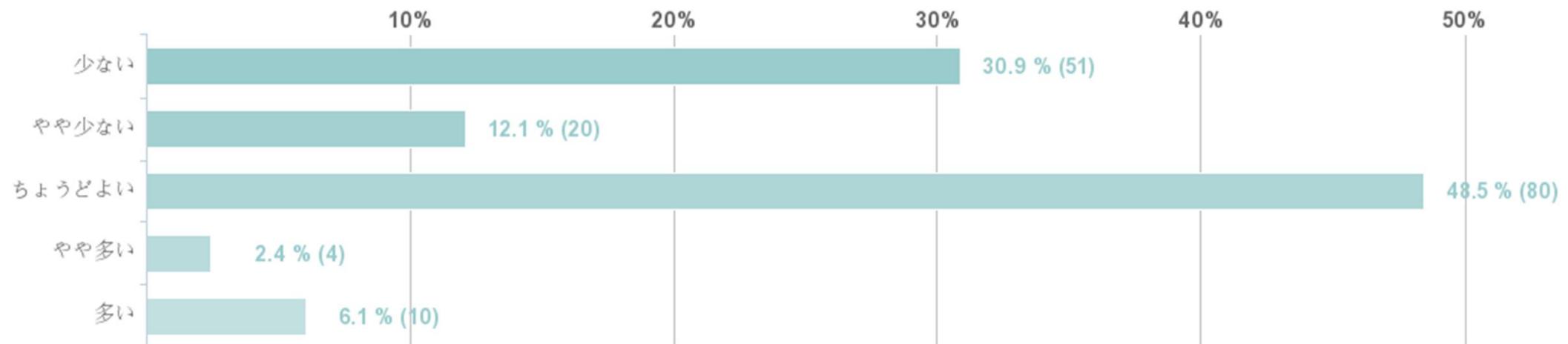


Q41.

相談

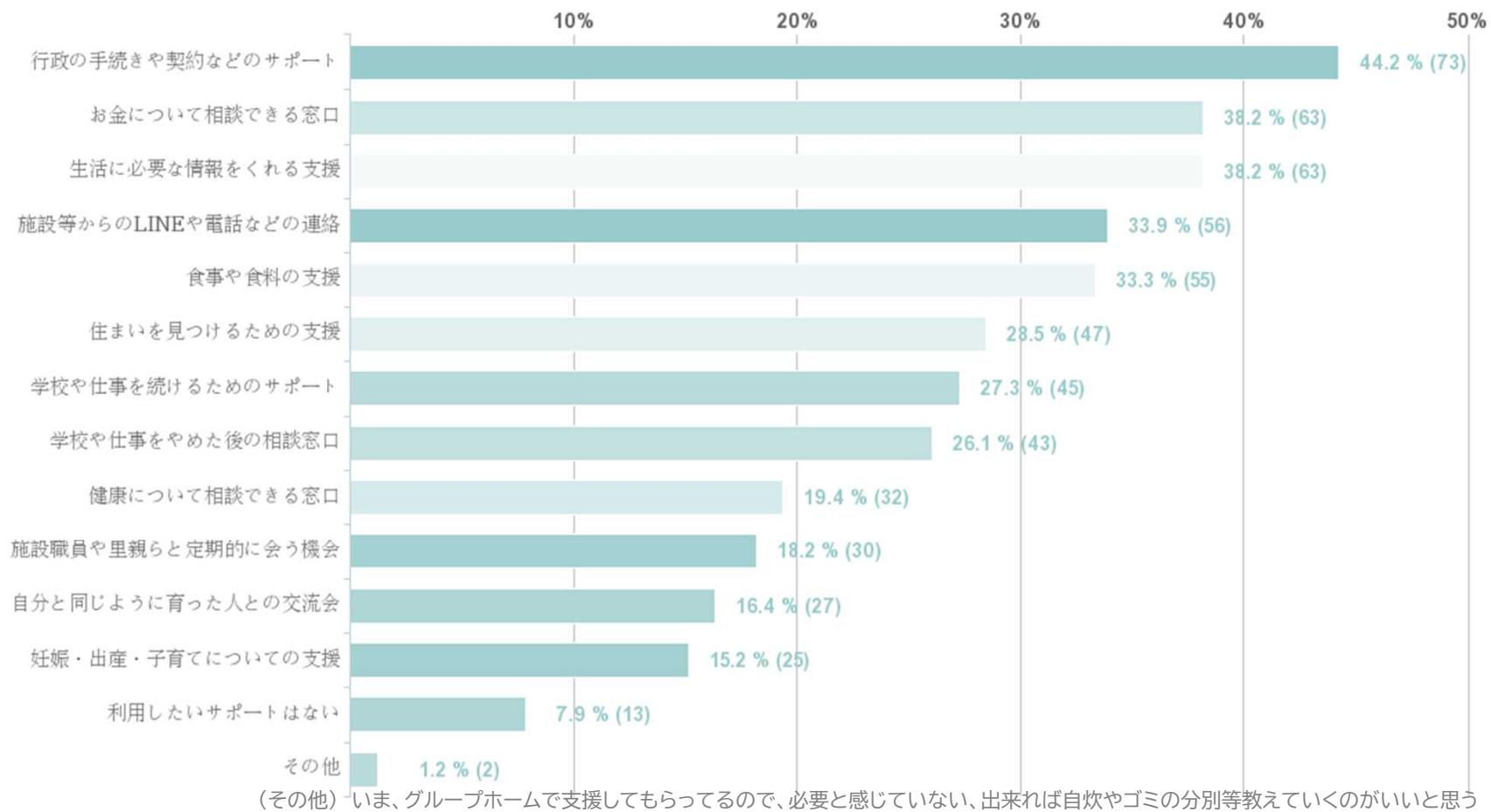
会ったり連絡をとったりした回数は、多いと思いますか、少ないと思いますか（回答数：165）

連絡、会う回数は「ちょうどよい」の割合が最も高く48.5%となっている。次いで「少ない(30.9%)」「やや少ない(12.1%)」「多い(6.1%)」となっている。



退所後に必要だと思うサポートを教えてください(回答数:165)

退所後に必要だと思うサポートは「行政の手続きや契約などのサポート」の割合が最も高く44.2%となっている。次いで「お金について相談できる窓口(38.2%)」「生活に必要な情報をくれる支援(38.2%)」「施設等からのLINEや電話などの連絡(33.9%)」となっている。



Q43.

満足度

いまの生活の満足度を教えてください（回答数:165）

生活の満足度は「普通」の割合が最も高く37.0%となっている。次いで「満足(26.1%)」「やや満足(20.6%)」「やや不満(12.1%)」となっている。

